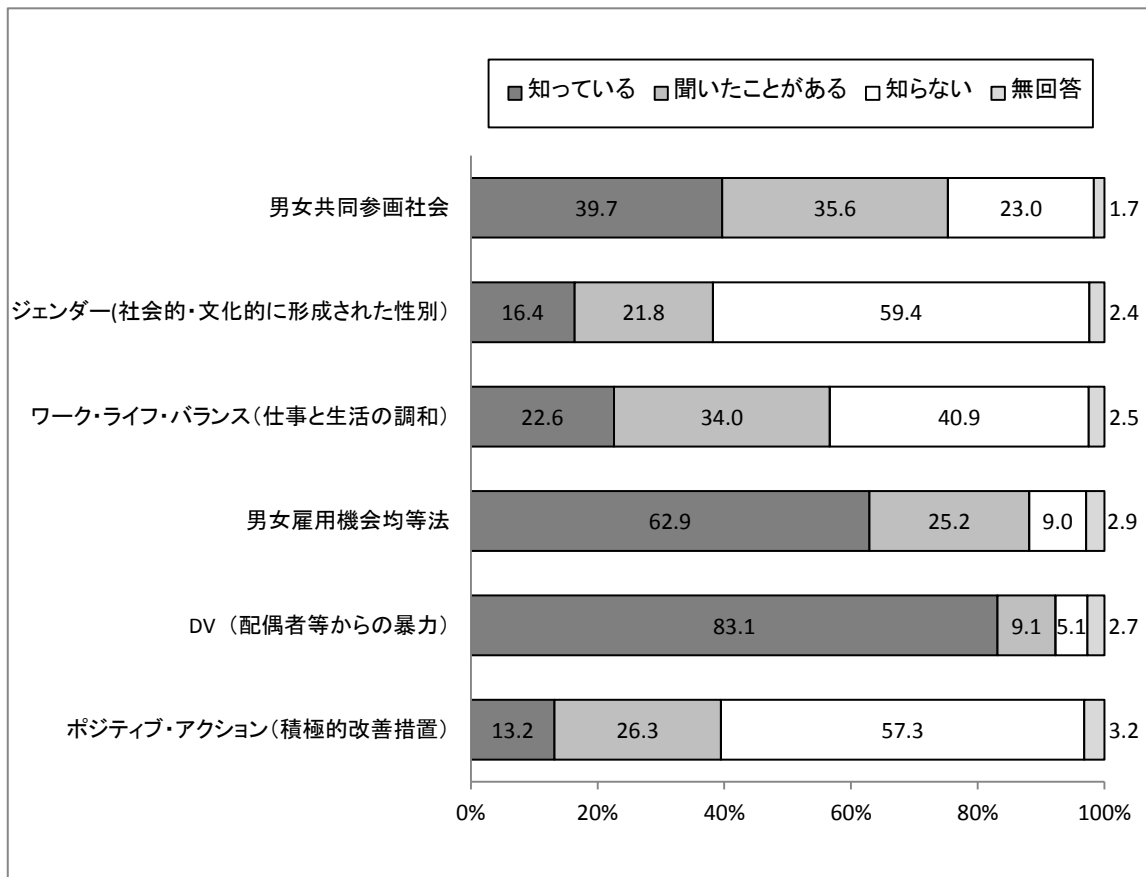


2 調査項目別結果

【1】用語や制度の認知度について

問1 次の言葉やことばについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

- 「知っている」または「聞いたことがある」割合は、「DV」で92.2%、「男女雇用機会均等法」で88.1%、「男女共同参画社会」で75.3%、「ワーク・ライフ・バランス」で56.6%、「ポジティブ・アクション」で39.5%、「ジェンダー」で38.2%となっている。

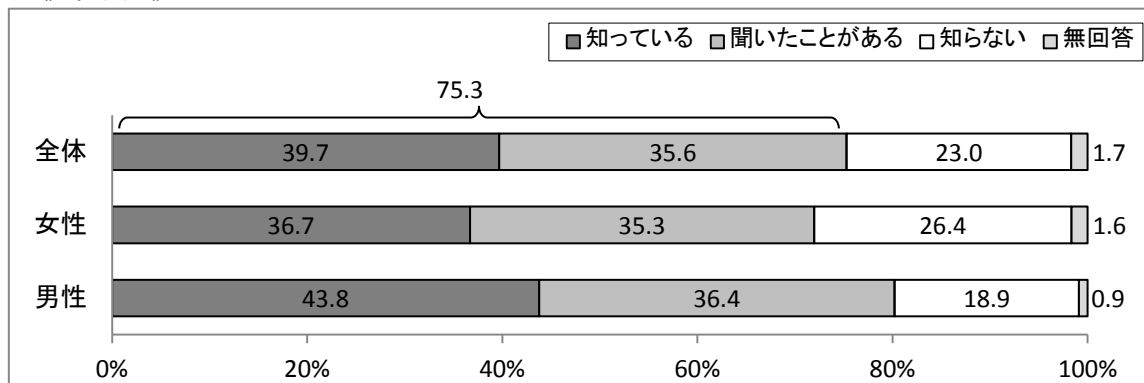


問1 次の言葉やことがらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

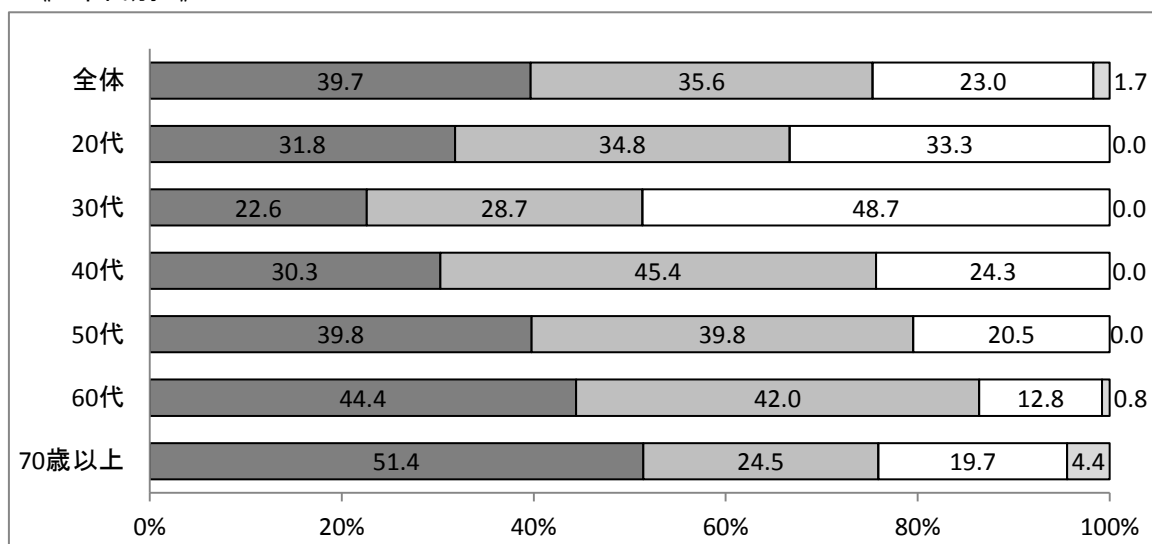
(1)男女共同参画社会

- 「知っている」または「聞いたことがある」割合は75.3%。（参考：21年度調査74.1%）
- 年代別では、30代で「知っている」または「聞いたことがある」という回答が他の年代より低い。

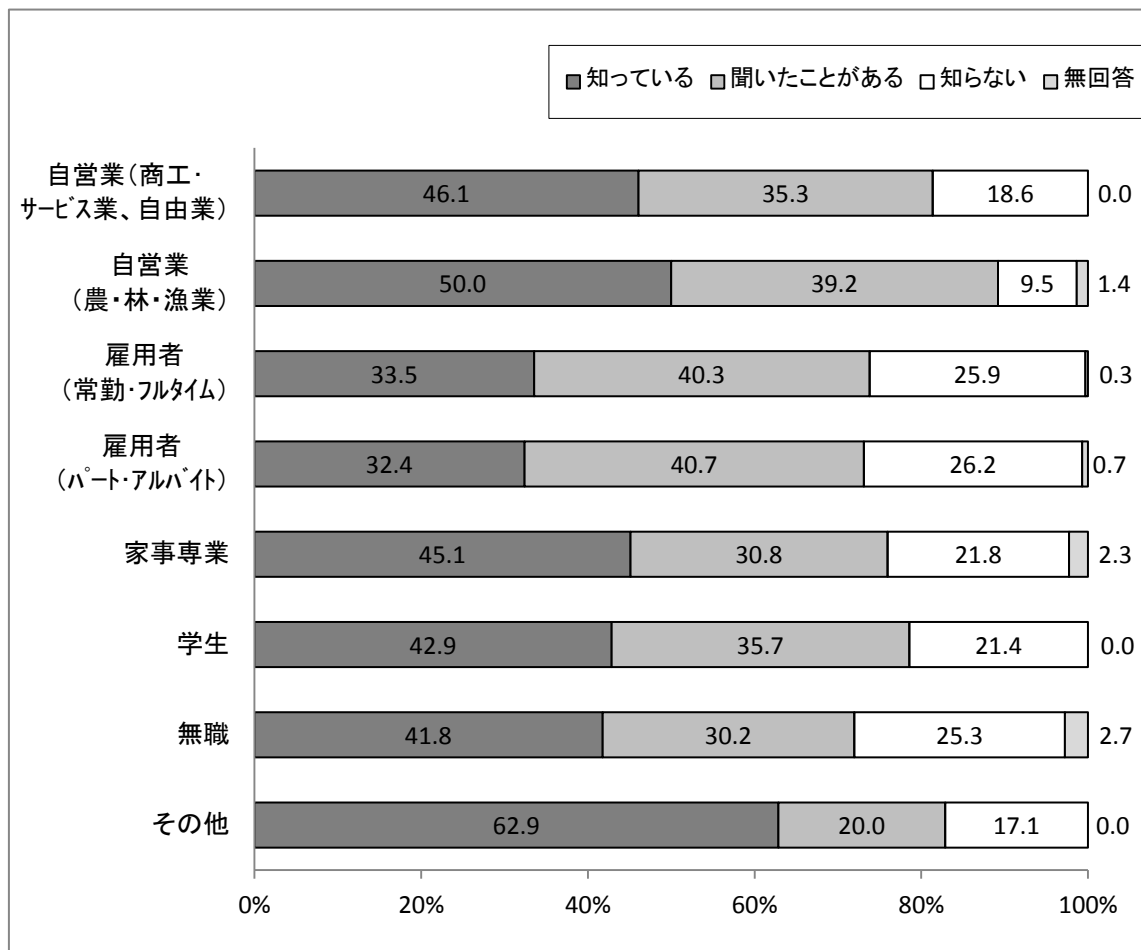
《 性別 》



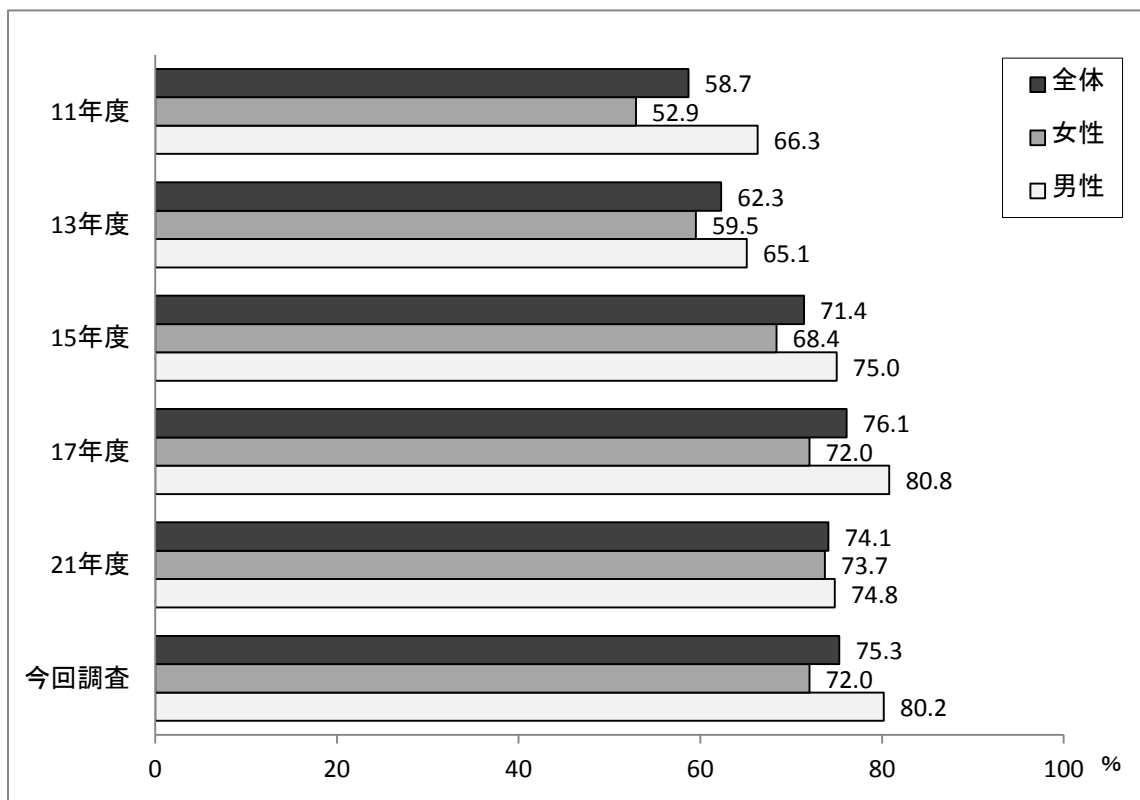
《 年代別 》



《 職業別 》 (n=998)



◇「男女共同参画社会」という言葉を「知っている」または「聞いたことがある」と答えた人の割合(推移)

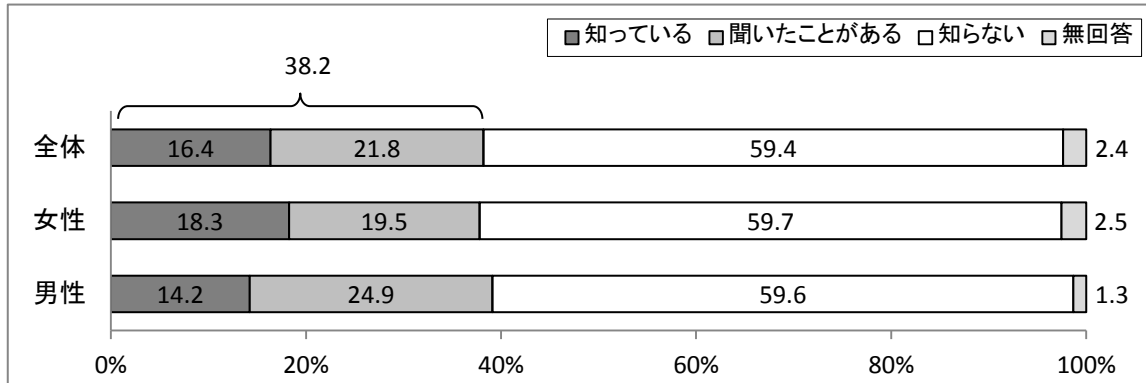


問1 次の言葉やことがらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

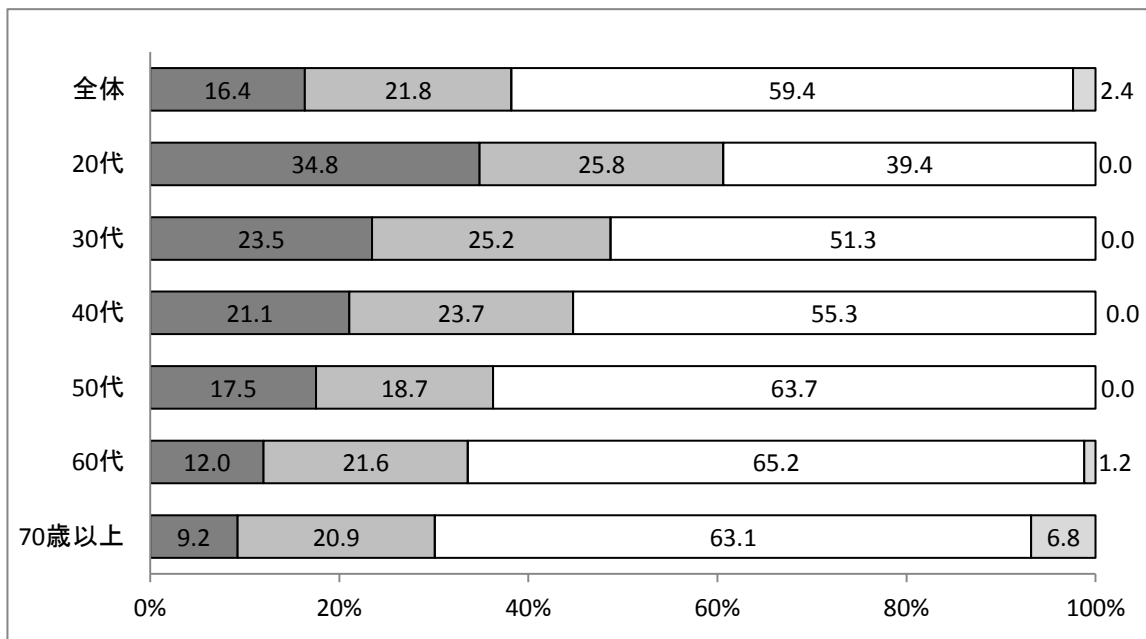
(2) ジェンダー(社会的・文化的に形成された性別)

- 「知っている」または「聞いたことがある」割合は38.2%。(参考：24年度全国調査30.9%)
- 年代別では、「知っている」または「聞いたことがある」という回答は、20代で60.6%と他の年代より高く、年齢が上がるに従い「知っている」または「聞いたことがある」という回答が低くなっている。

《 性別 》



《 年代別 》

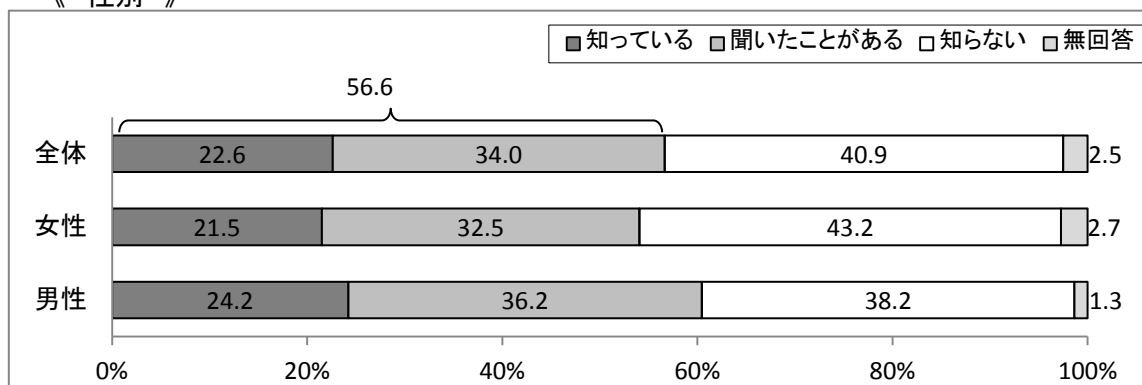


問1 次の言葉やことごとらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

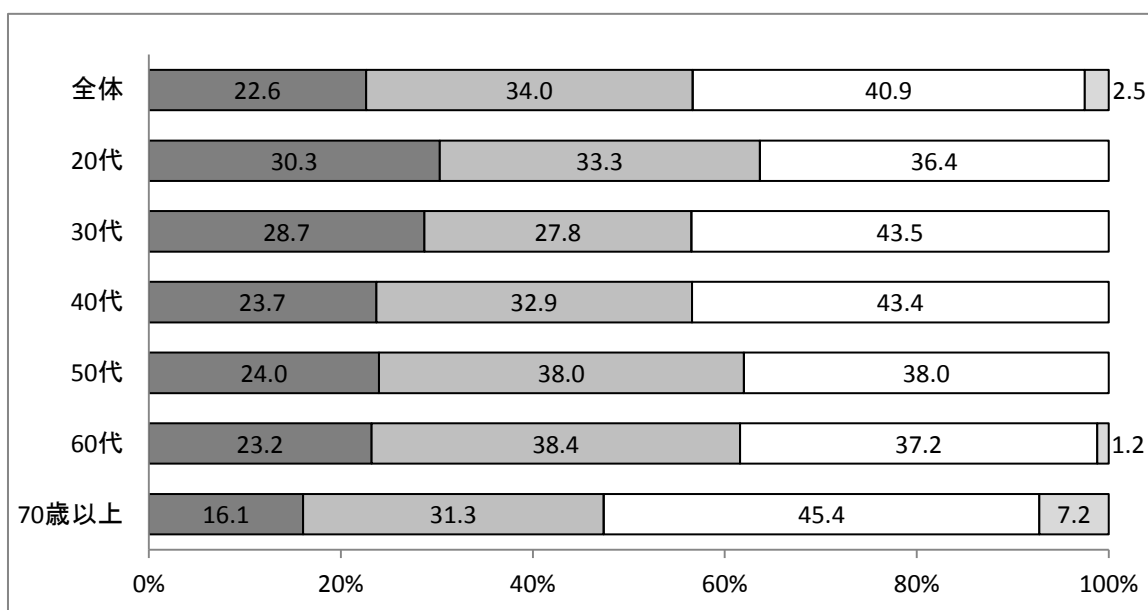
(3)ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)

- 「知っている」または「聞いたことがある」割合は56.6%。(参考：21年度調査45.7%)
- 「知っている」という回答は、男性が女性より2.7ポイント高く、年代別では、70歳以上は他の年代より低い。

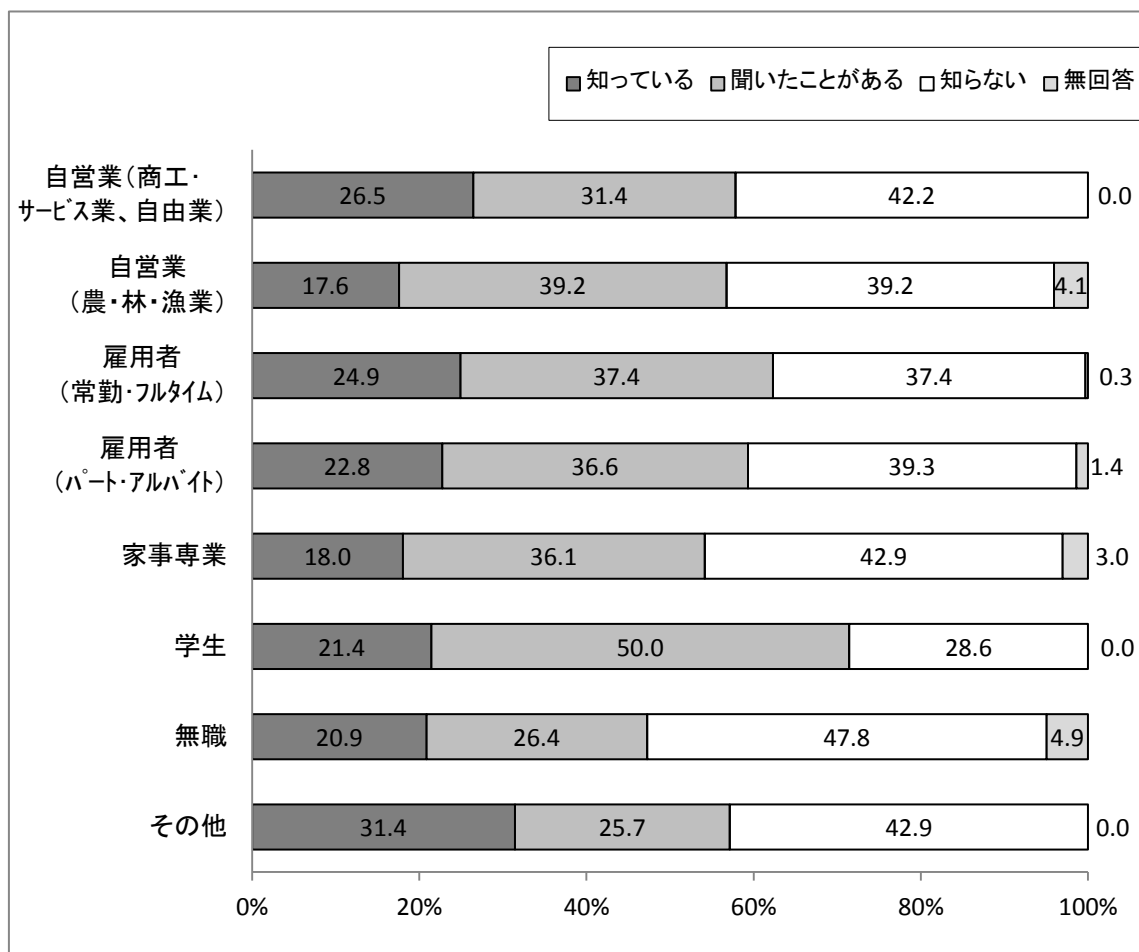
《 性別 》



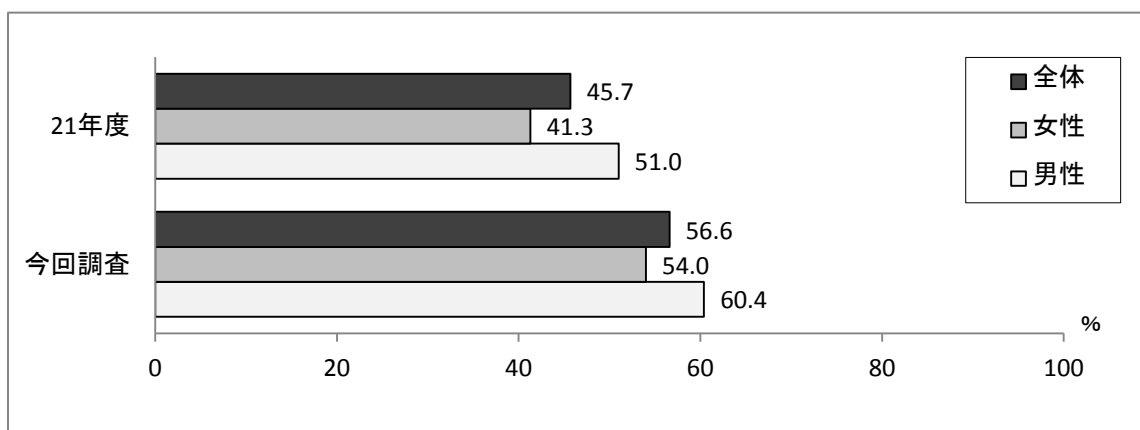
《 年代別 》



《 職業別 》 (n=998)



◇ 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を「知っている」または「聞いたことがある」と答えた人の割合(推移)

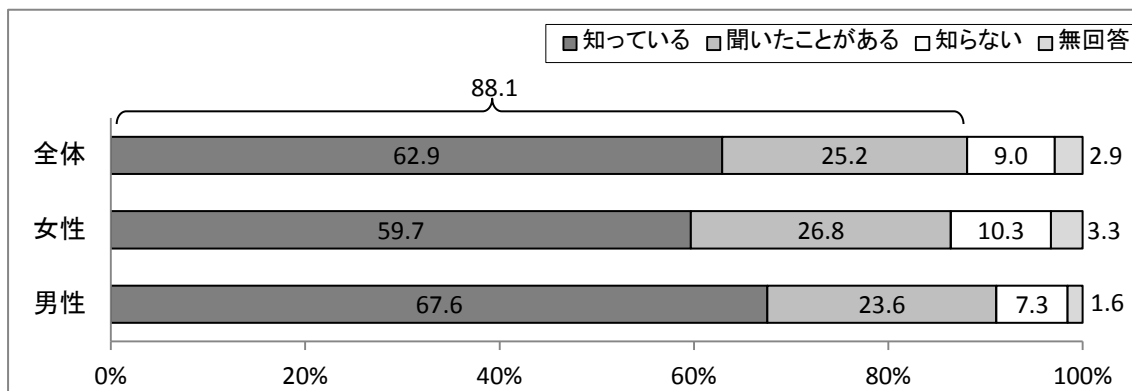


問1 次の言葉やことがらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

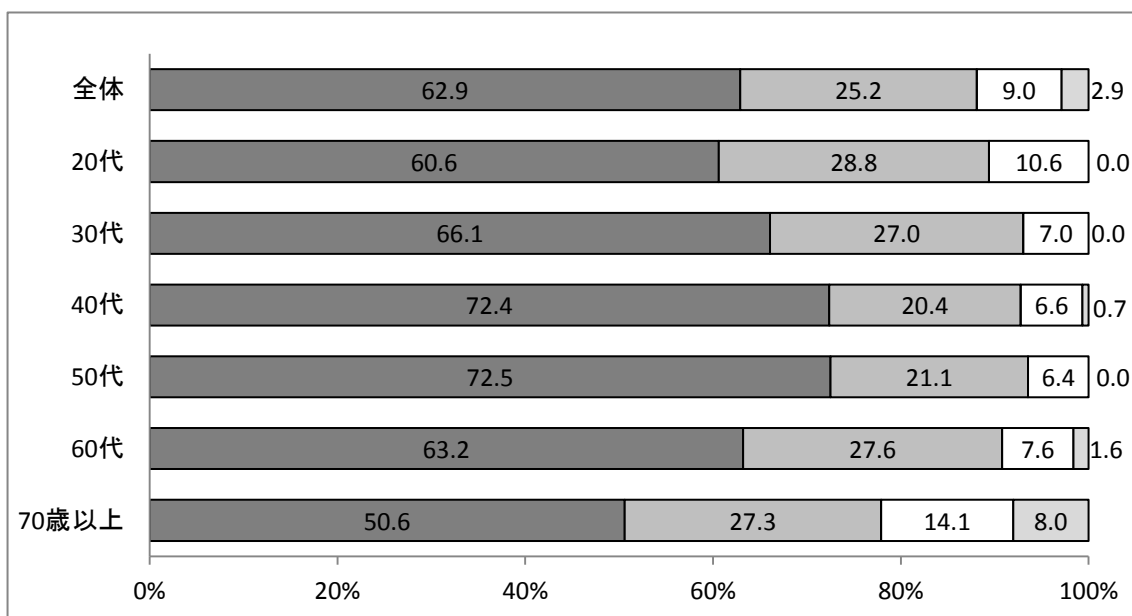
(4)男女雇用機会均等法

- 「知っている」または「聞いたことがある」割合は88.1%。（参考：24年度全国調査79.6%）
- 「知っている」という回答は、男性が女性より7.9ポイント高く、年代別では、70歳以上は他の年代より低い。

《 性別 》



《 年代別 》

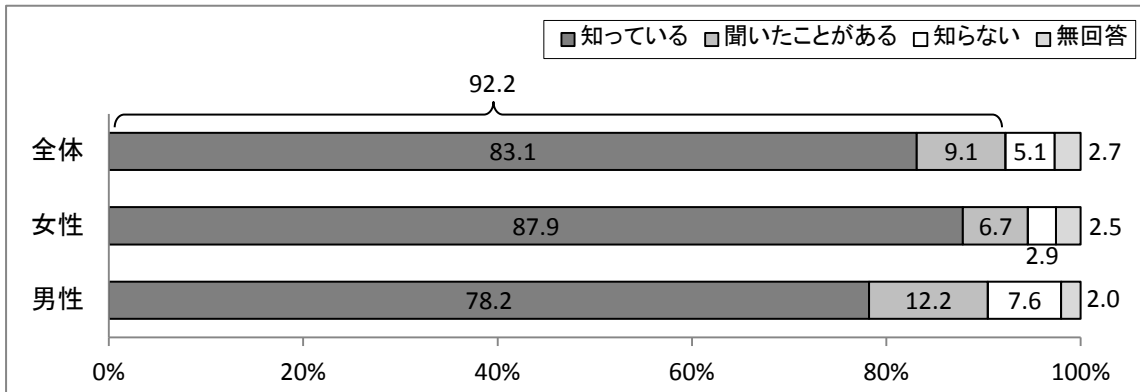


問1 次の言葉やことがらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

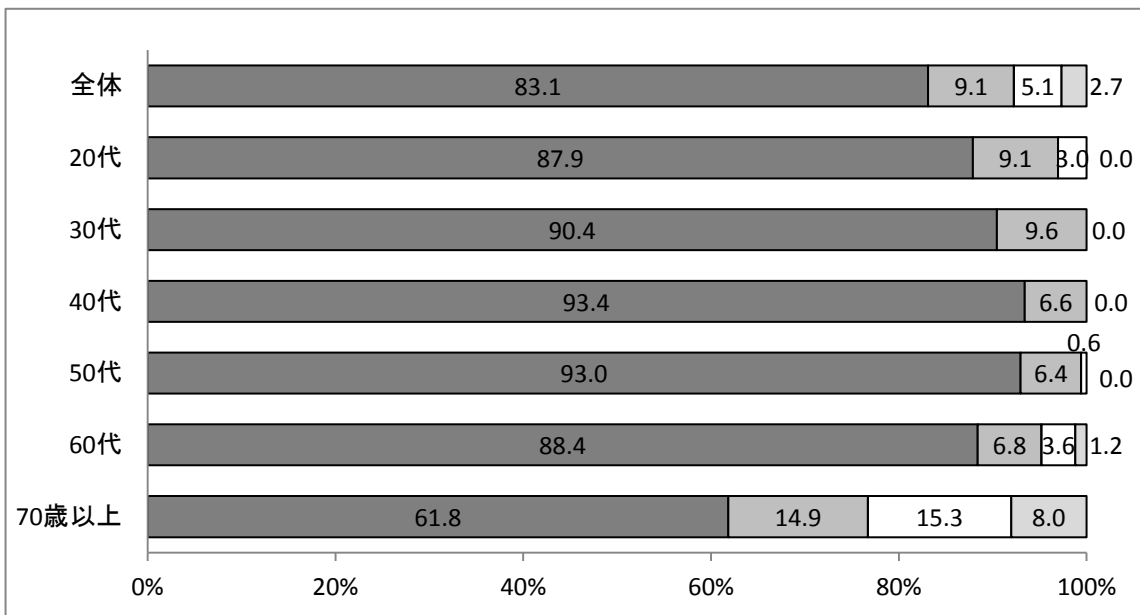
(5)DV(配偶者等からの暴力)

- 「知っている」または「聞いたことがある」割合は92.2%。(参考：24年度全国調査81.7%)
- 「知っている」という回答は、女性が男性より9.7ポイント高く、年代別では、70歳以上は他の年代より低い。

《 性別 》



《 年代別 》

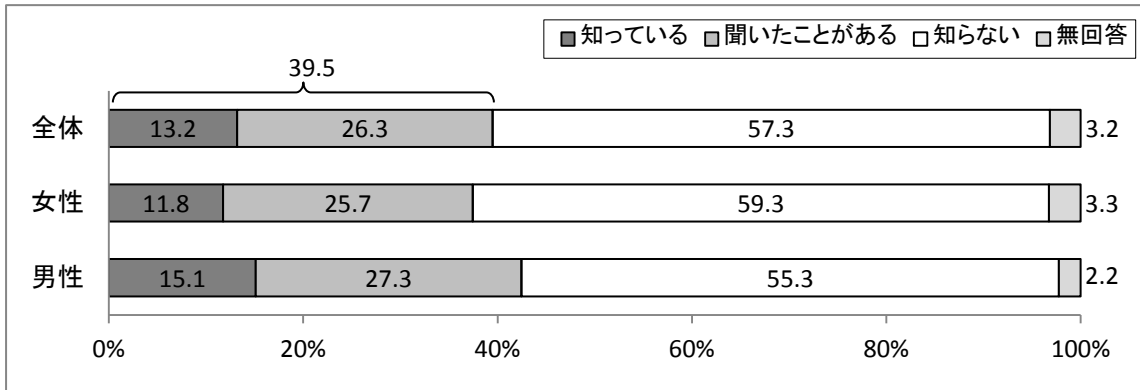


問1 次の言葉やことがらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

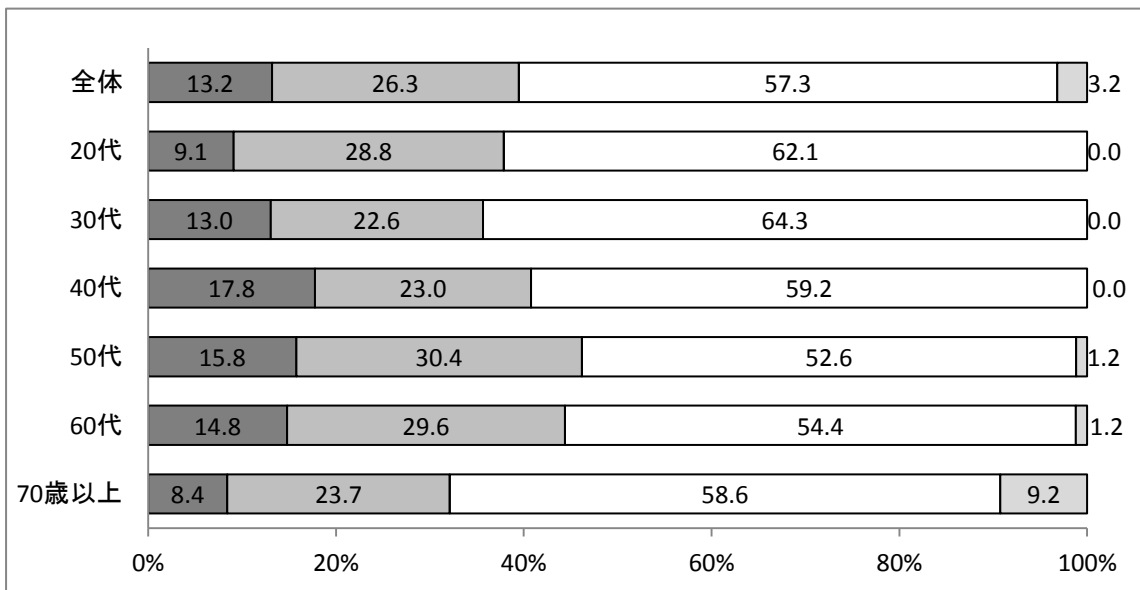
(6) ポジティブ・アクション(積極的改善措置)

- 「知っている」または「聞いたことがある」割合は39.5%。(参考：24年度全国調査20.0%)
- 「知っている」という回答は、男性が女性より3.3ポイント高く、年代別では、20代と70歳以上は他の年代より低い。

《 性別 》



《 年代別 》

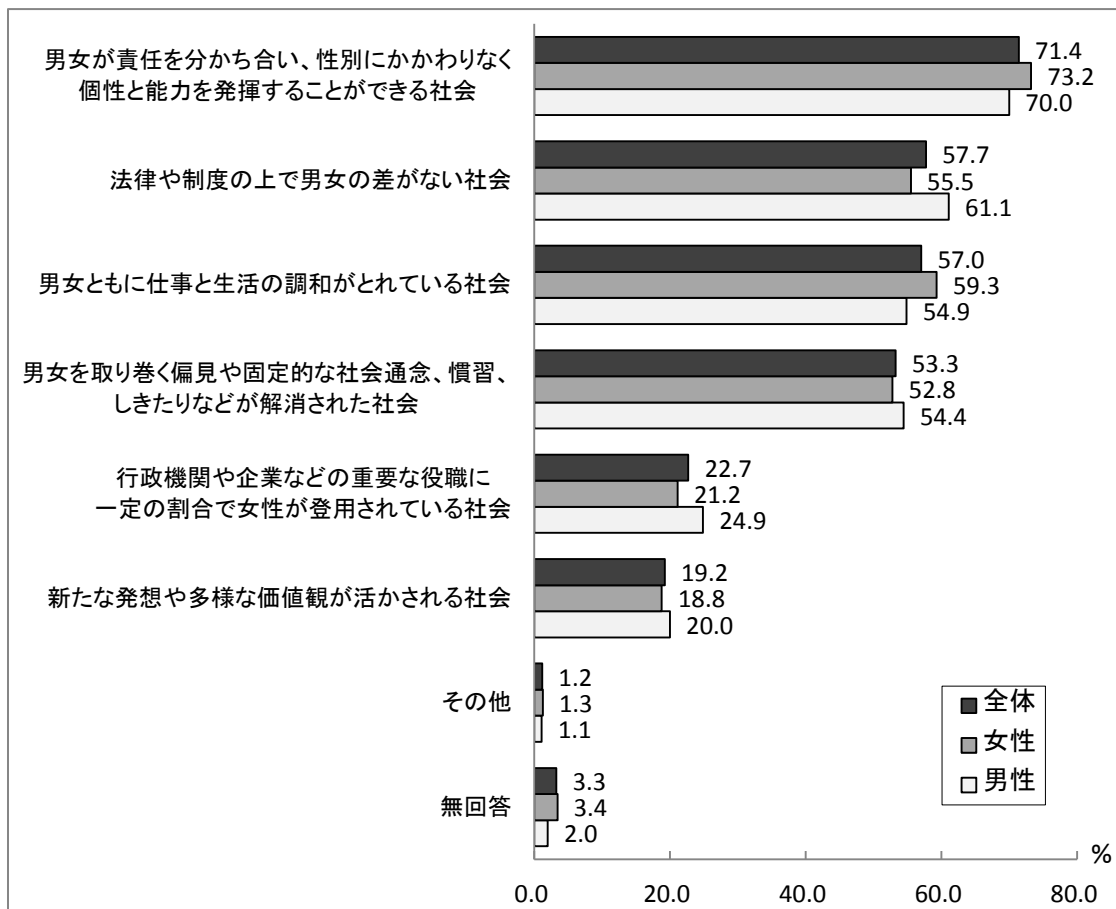


問2 あなたが考える「男女共同参画社会」はどのような社会ですか。

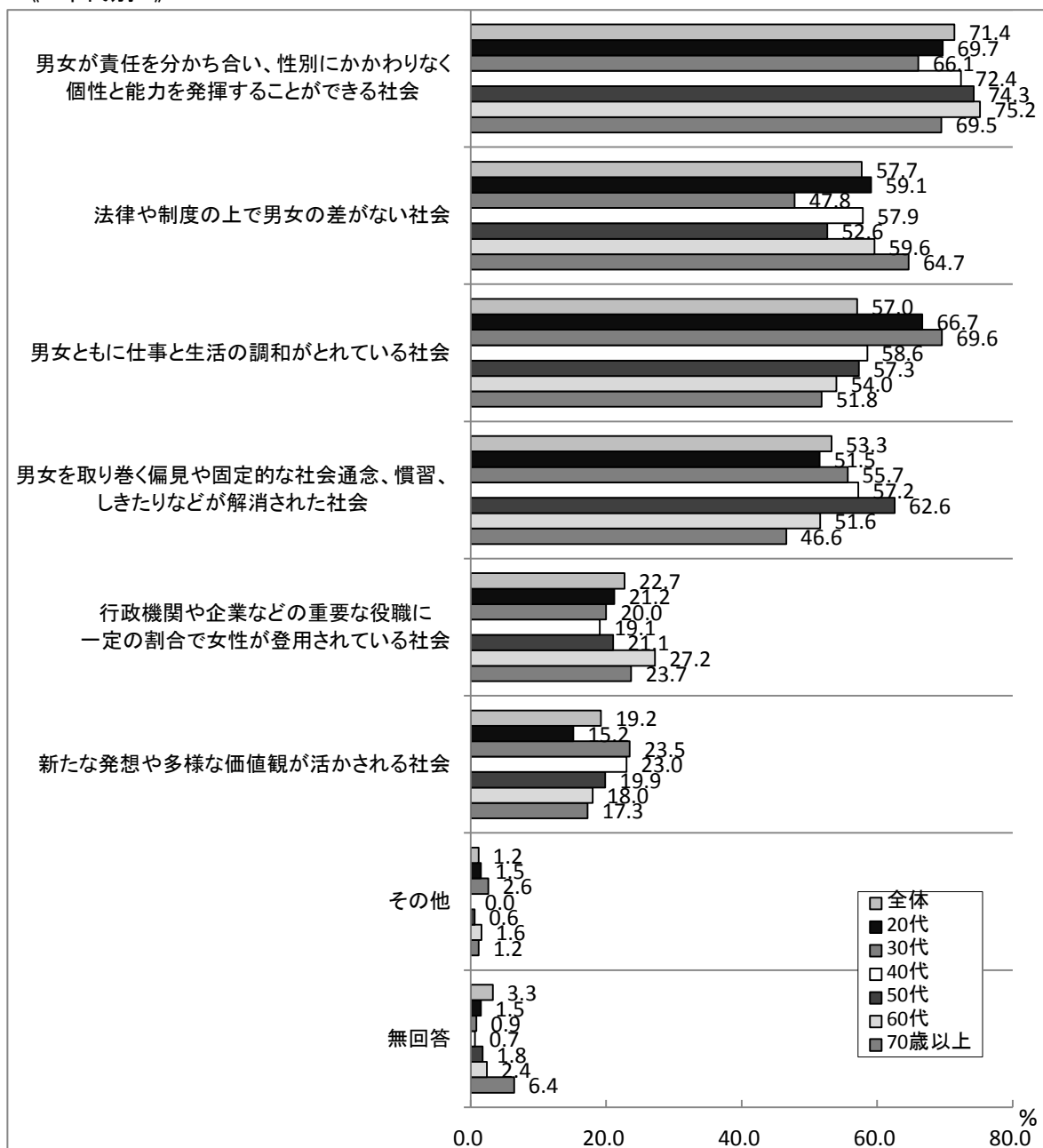
お考えに近いものを3つまで選んでください。

- 「男女が責任を分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮することができる社会」が71.4%。続いて「法律や制度の上で男女の差がない社会」が57.7%、「男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会」が57.0%となっている。
- 年代別では、「男女が責任を分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮することができる社会」がどの年代でも高いが、30代は、「男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会」が69.6%と最も高い。

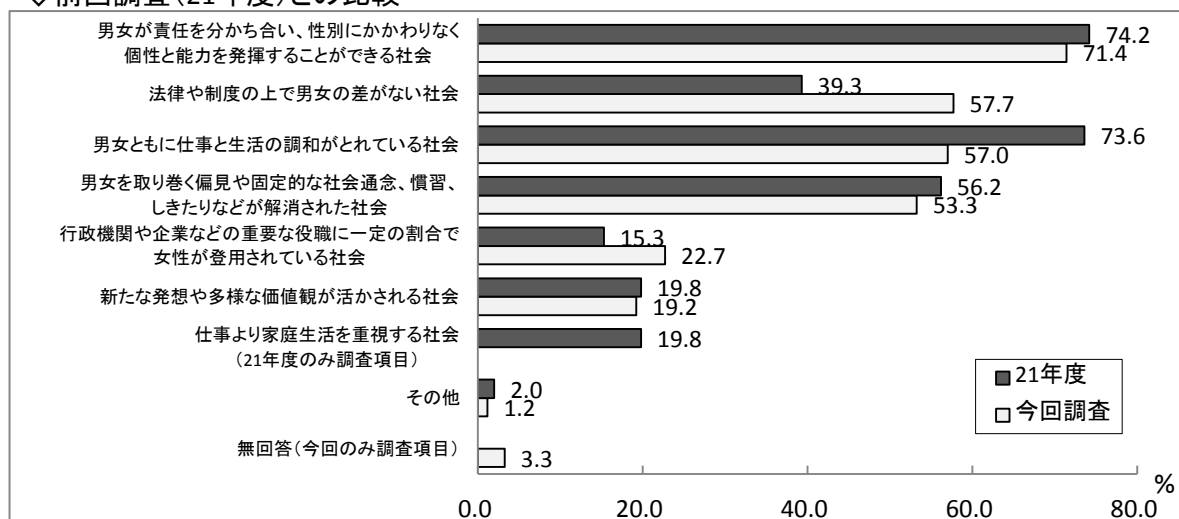
《 性別 》



《 年代別 》



◇ 前回調査(21年度)との比較

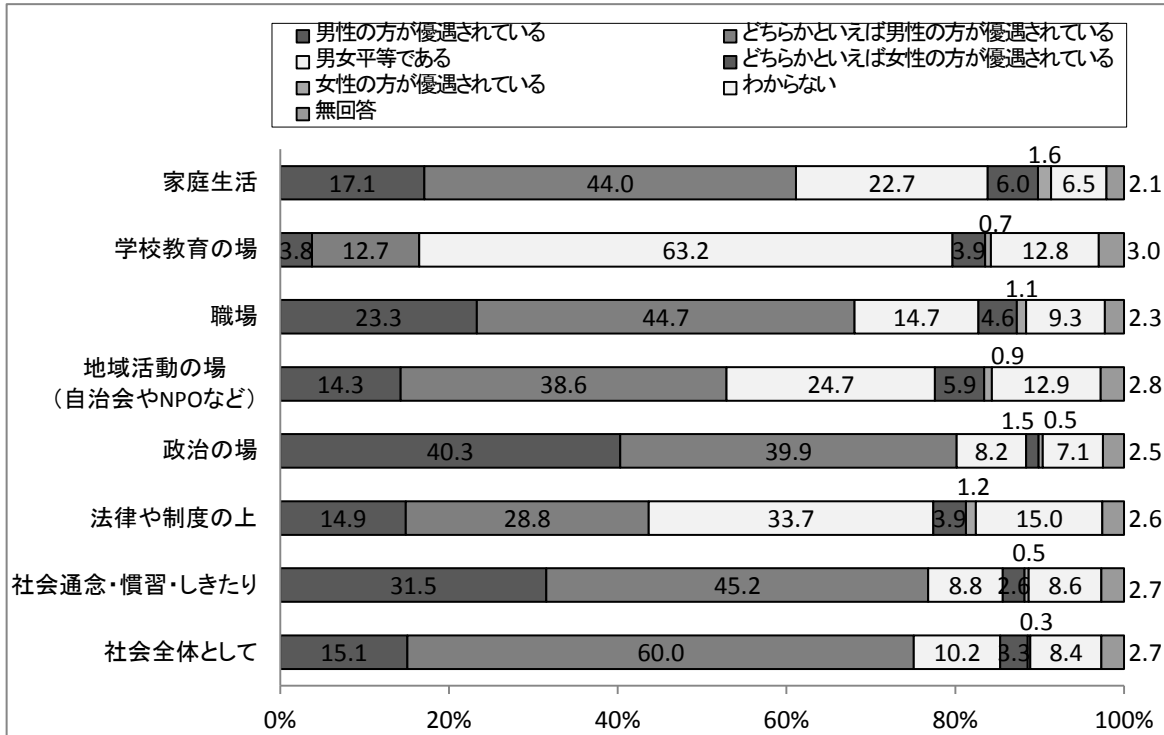


【2】世の中の男女平等感について

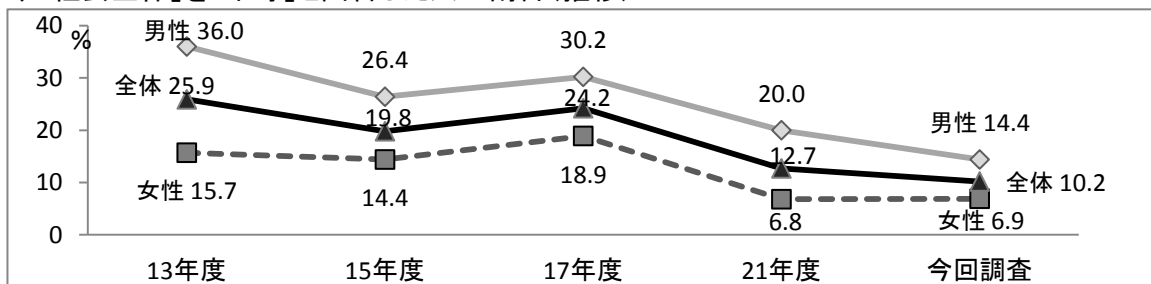
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

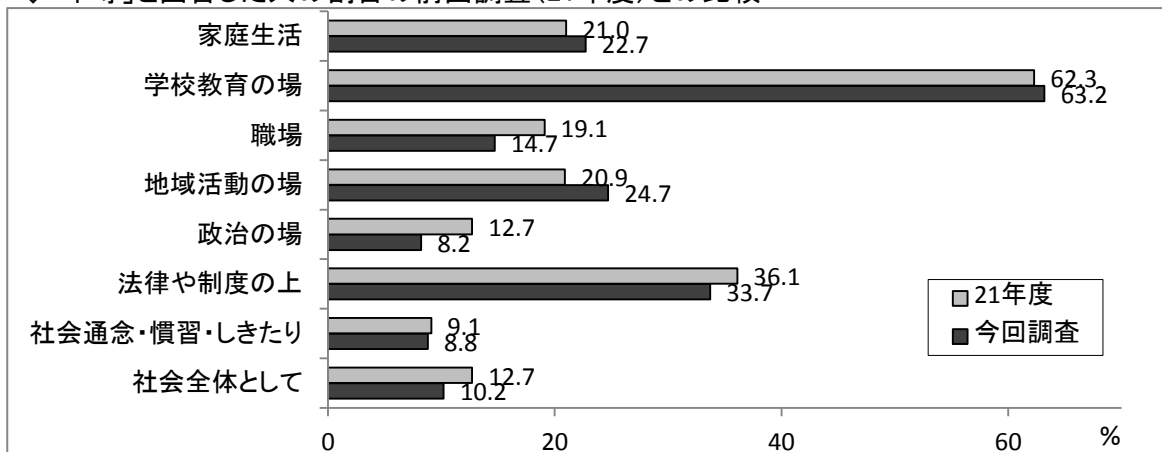
- 「平等」と回答した割合は、「学校教育の場」で63.2%、「法律や制度の上」で33.7%、「地域活動の場」で24.7%、「家庭生活」で22.7%、「職場」で14.7%、「社会全体として」で10.2%、「社会通念・慣習・しきたり」で8.8%、「政治の場」で8.2%となっている。



◇「社会全体」を「平等」と回答した人の割合(推移)



◇「平等」と回答した人の割合の前回調査(21年度)との比較



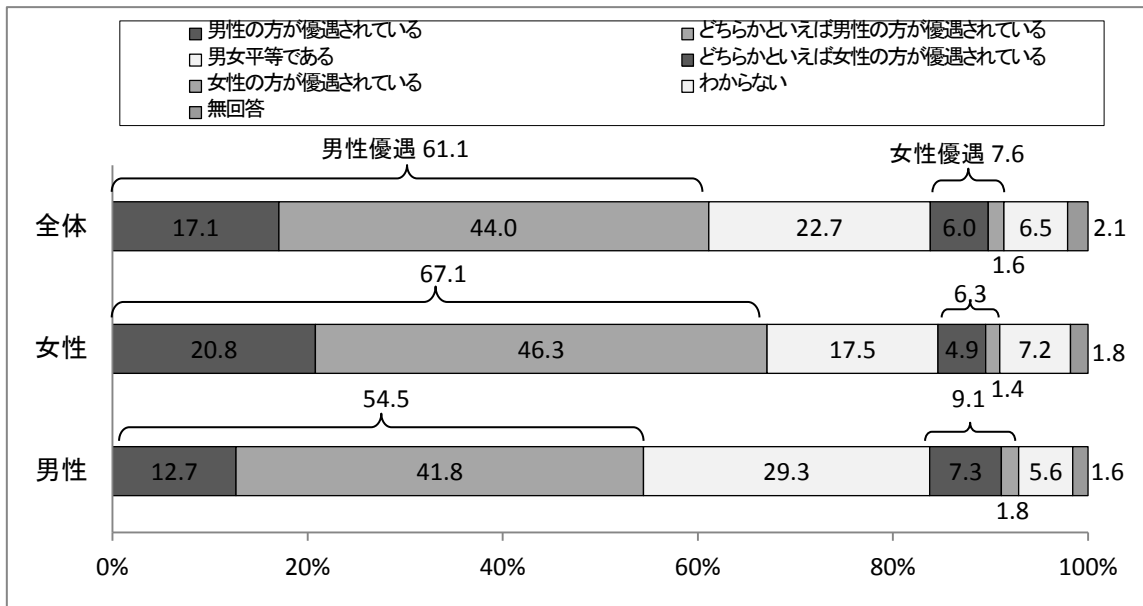
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

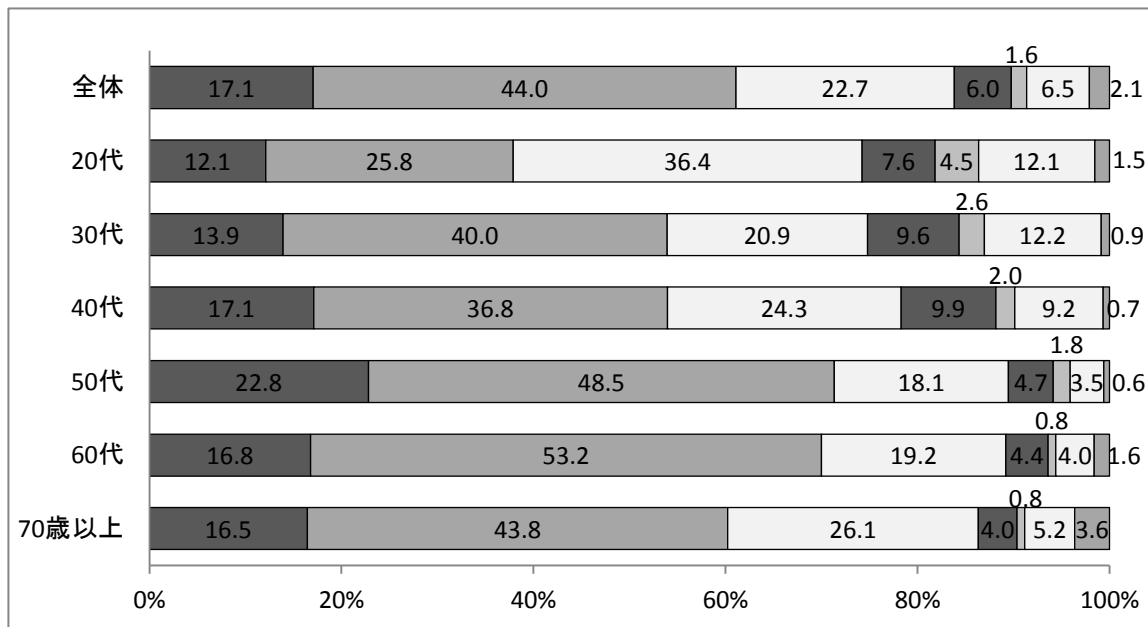
(1)家庭生活

- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は61.1%。
(参考：21年度調査64.5%、24年度全国調査43.2%)
- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は女性67.1%、男性54.5%で、12.6ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

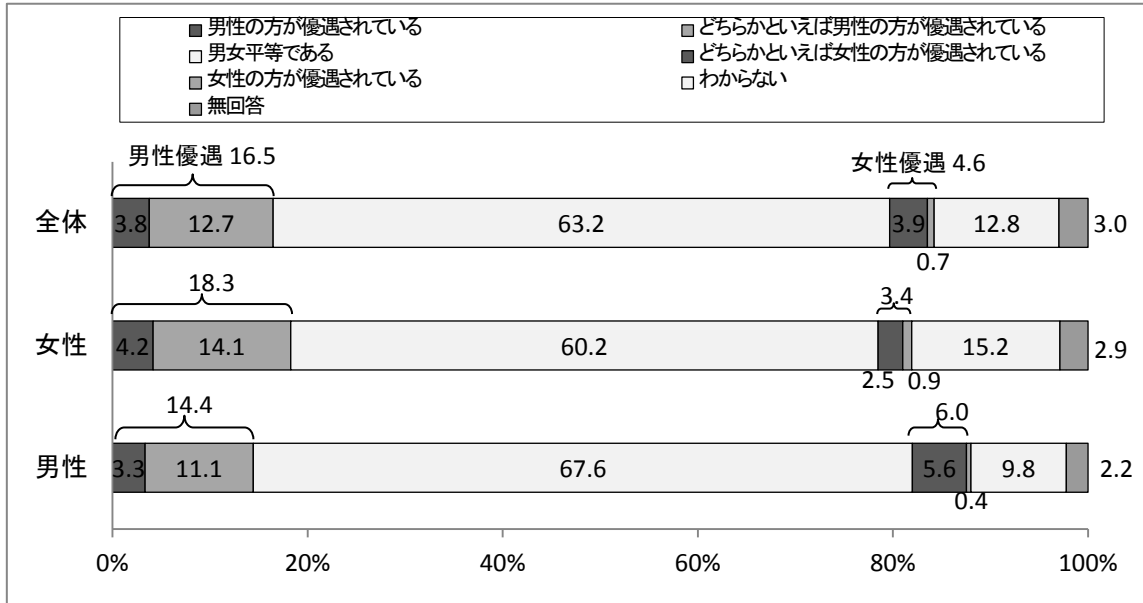
あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

(2) 学校教育の場

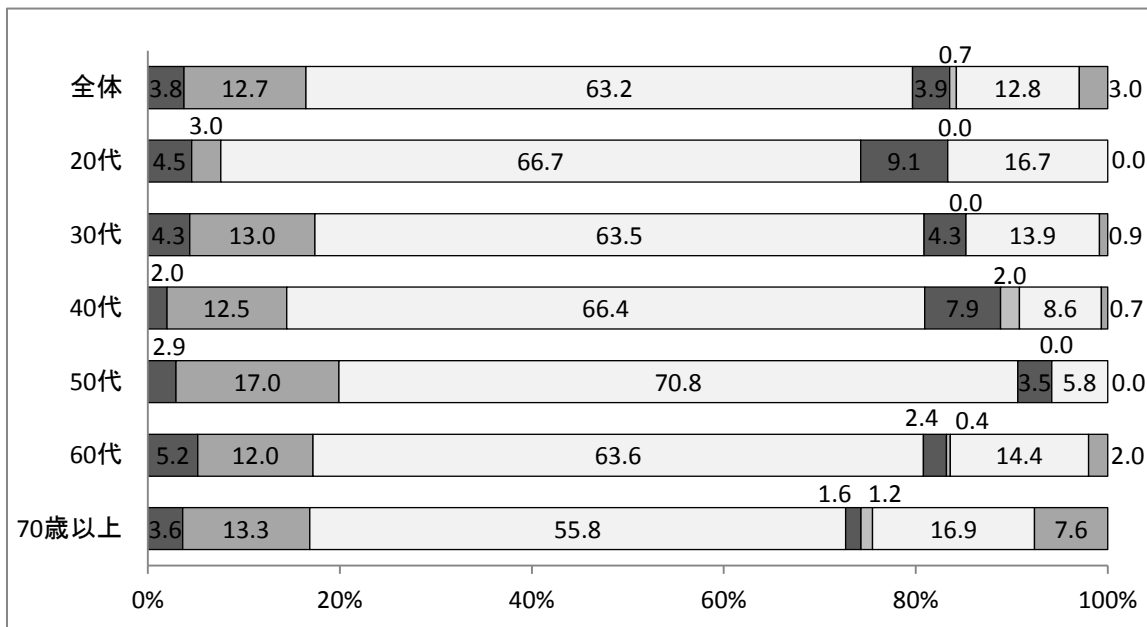
●「男女平等である」割合が63.2%で、他の分野に比べ高くなっている。

(参考：21年度調査62.3%、24年度全国調査67.0%)

《 性別 》



《 年代別 》



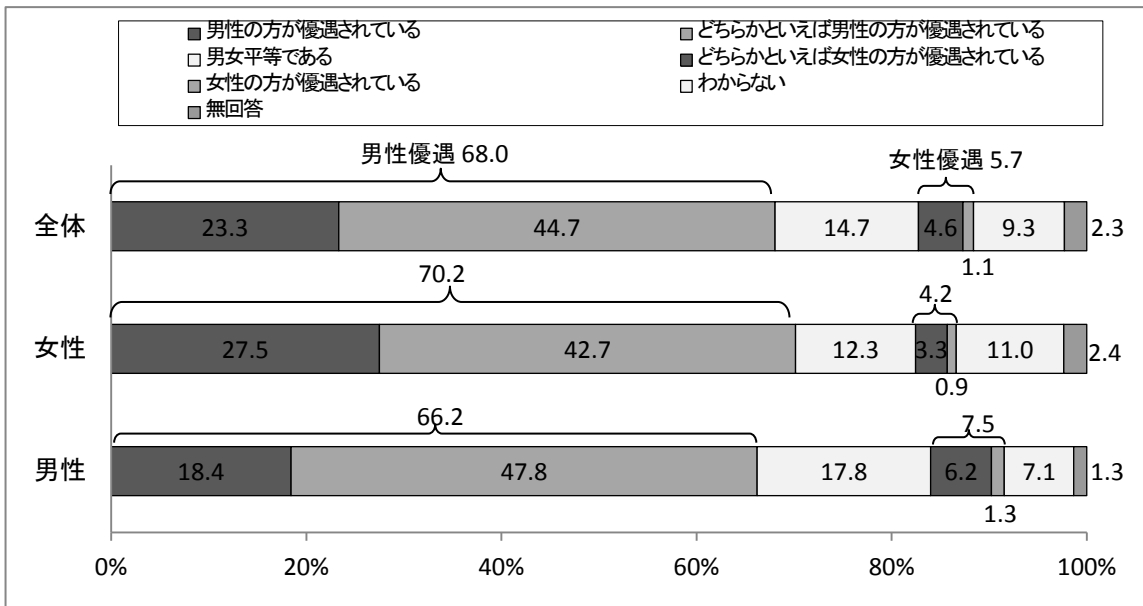
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

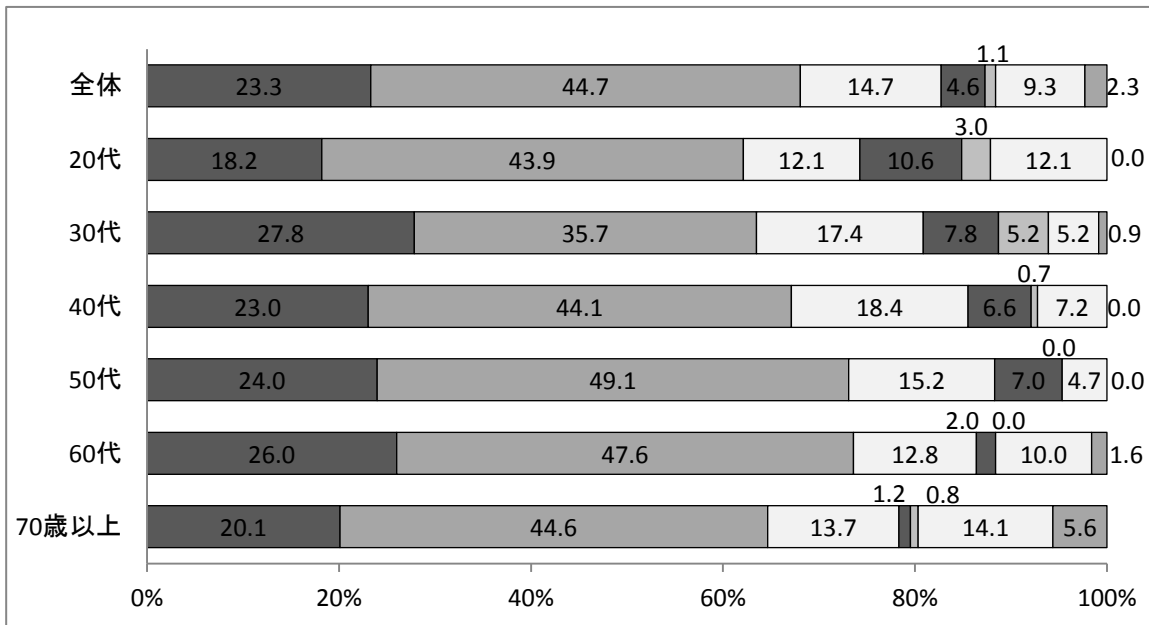
(3) 職場

- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は68.0%。
(参考：21年度調査67.6%、24年度全国調査57.7%)
- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は女性70.2%、男性66.2%で、4.0ポイントの差となっている。

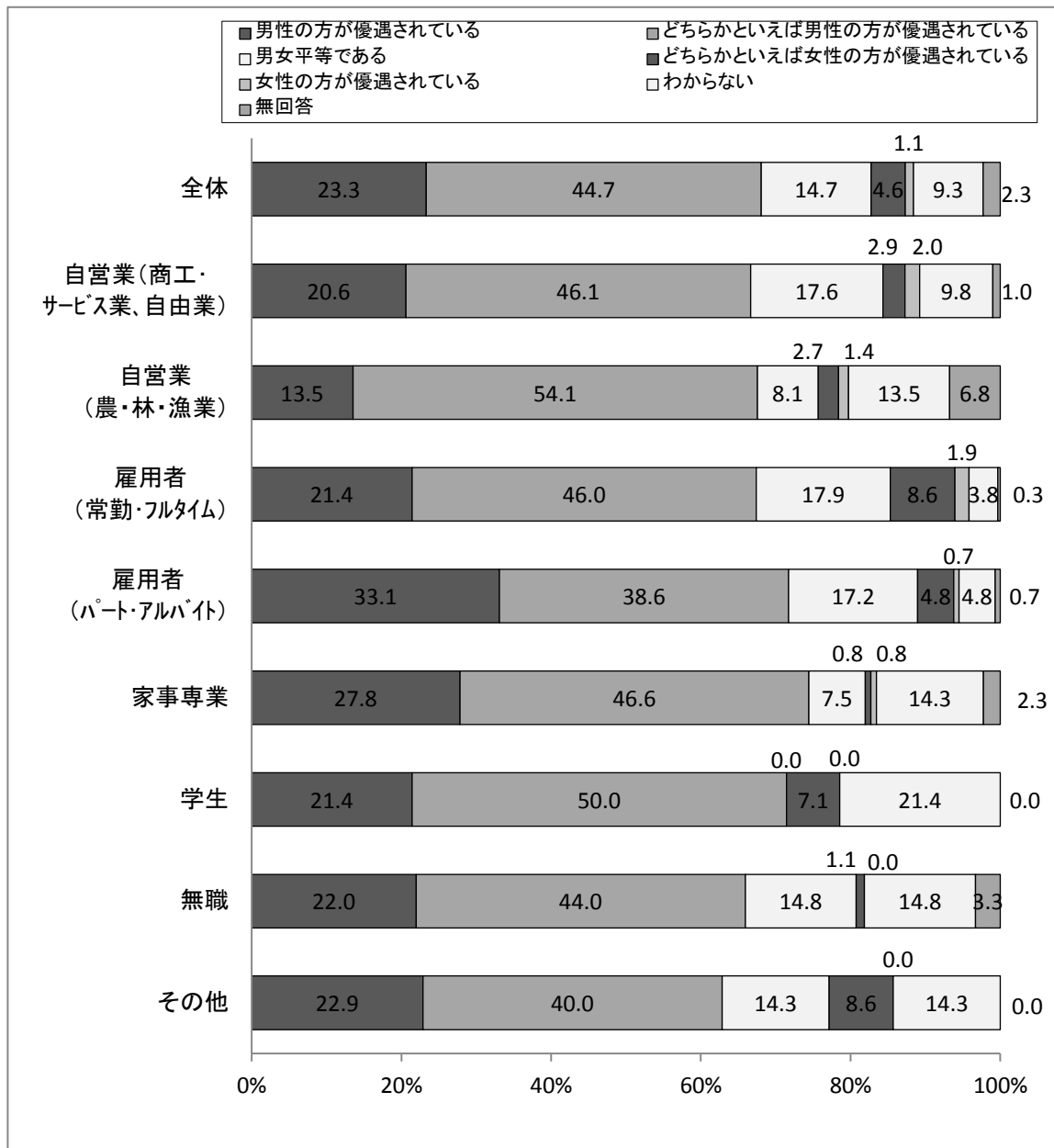
《 性別 》



《 年代別 》



《 職業別 》 (n=998)



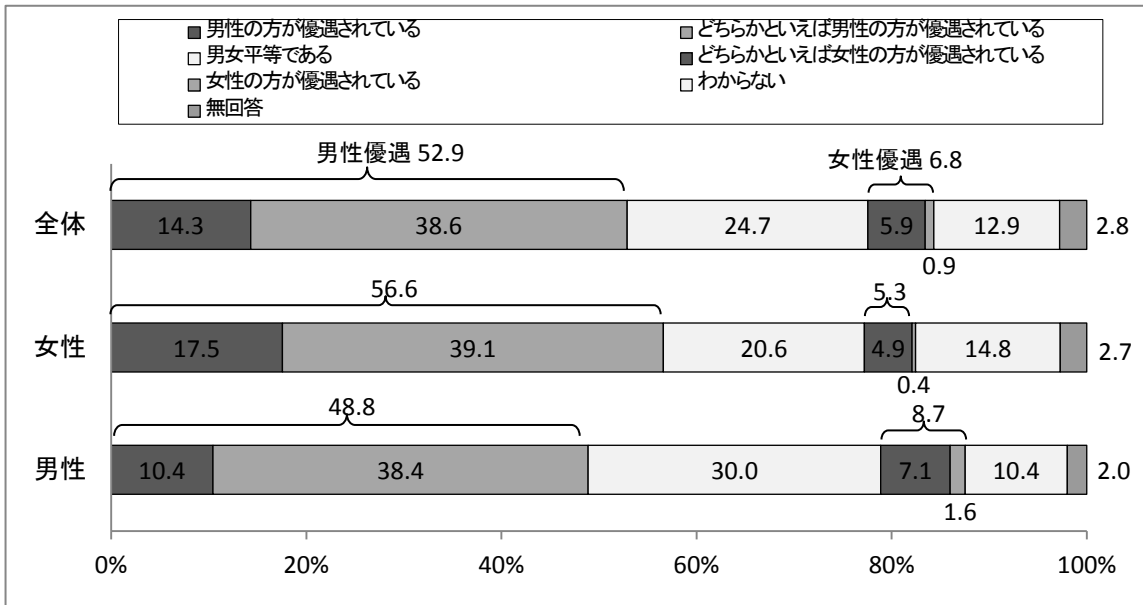
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

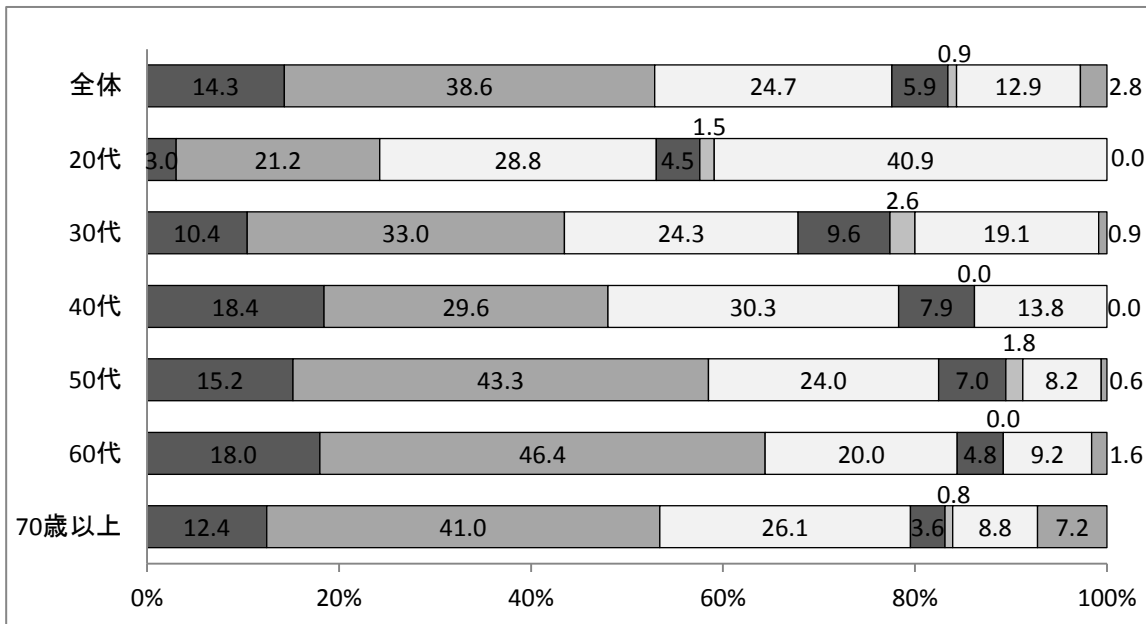
(4) 地域活動の場(自治会やNPOなど)

- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は52.9%。
(参考：21年度調査65.6%、24年度全国調査66.0%)
- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は女性56.6%、男性48.8%で、7.8ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



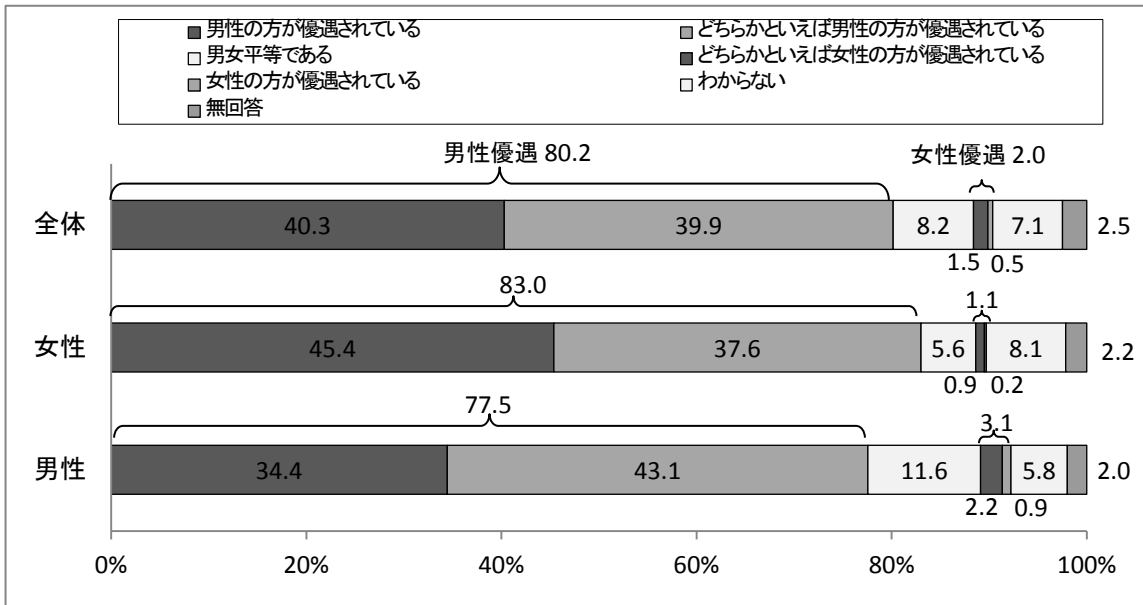
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

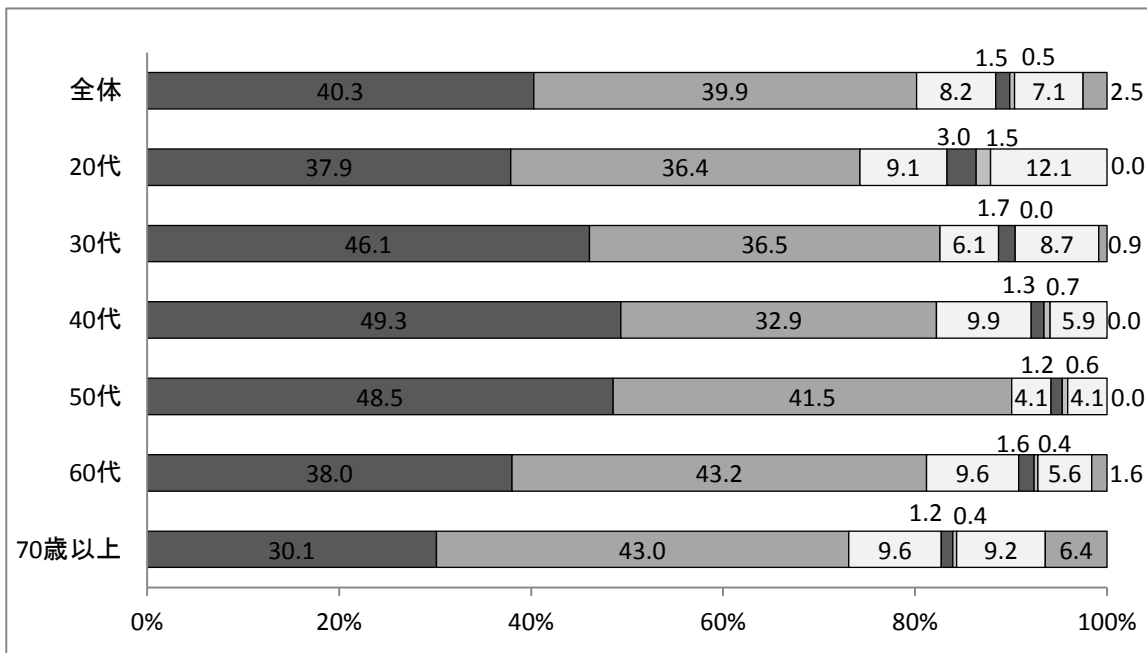
(5)政治の場

- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は80.2%。
(参考：21年度調査76.7%、24年度全国調査74.0%)
- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は女性83.0%、男性77.5%で、5.5ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



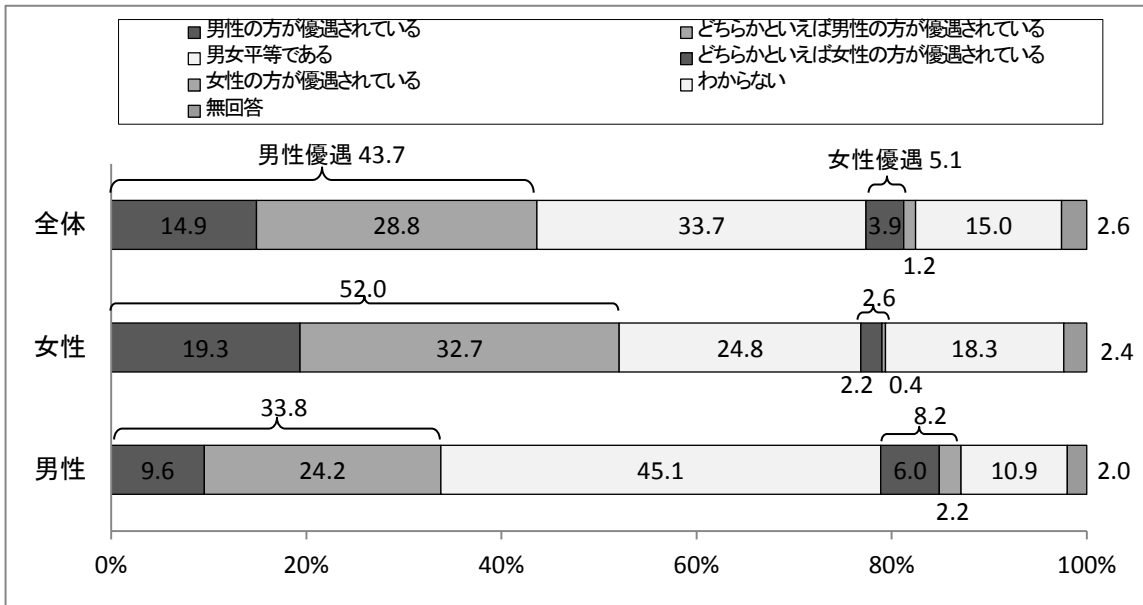
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

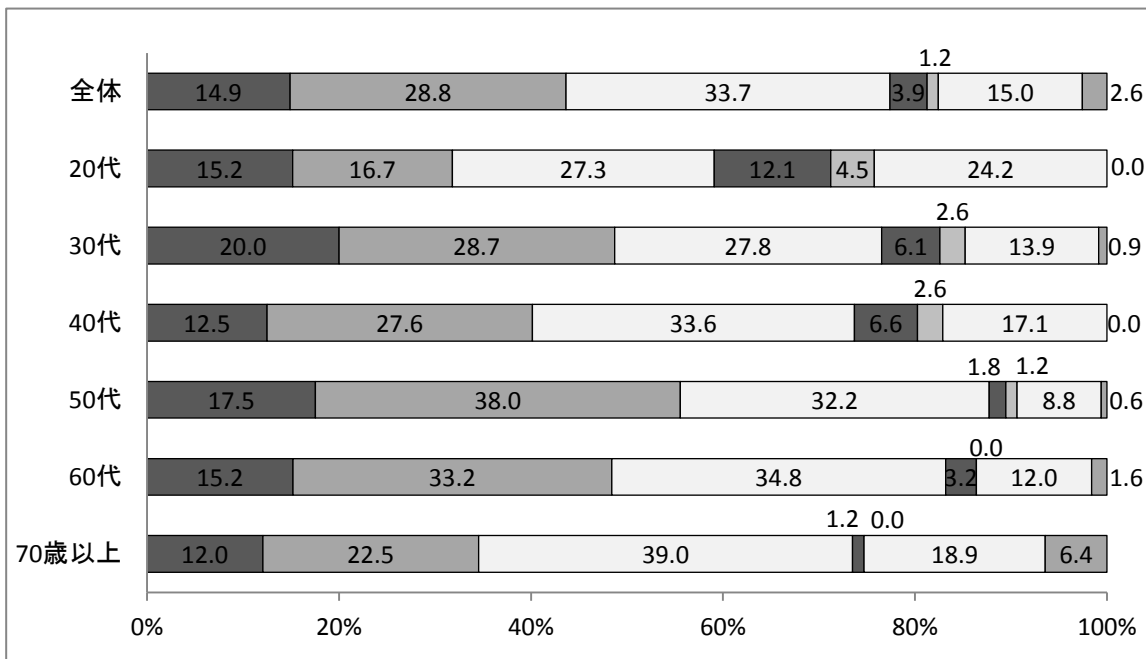
(6) 法律や制度の上

- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は43.7%。
(参考：21年度調査40.2%、24年度全国調査38.2%)
- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は女性52.0%、男性33.8%で、18.2ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



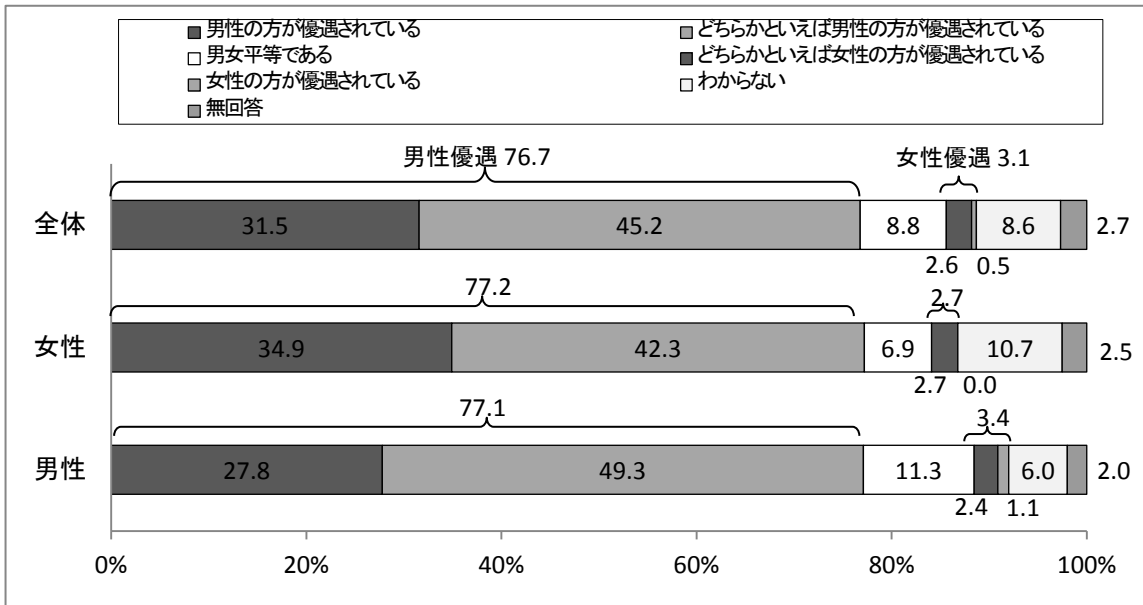
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

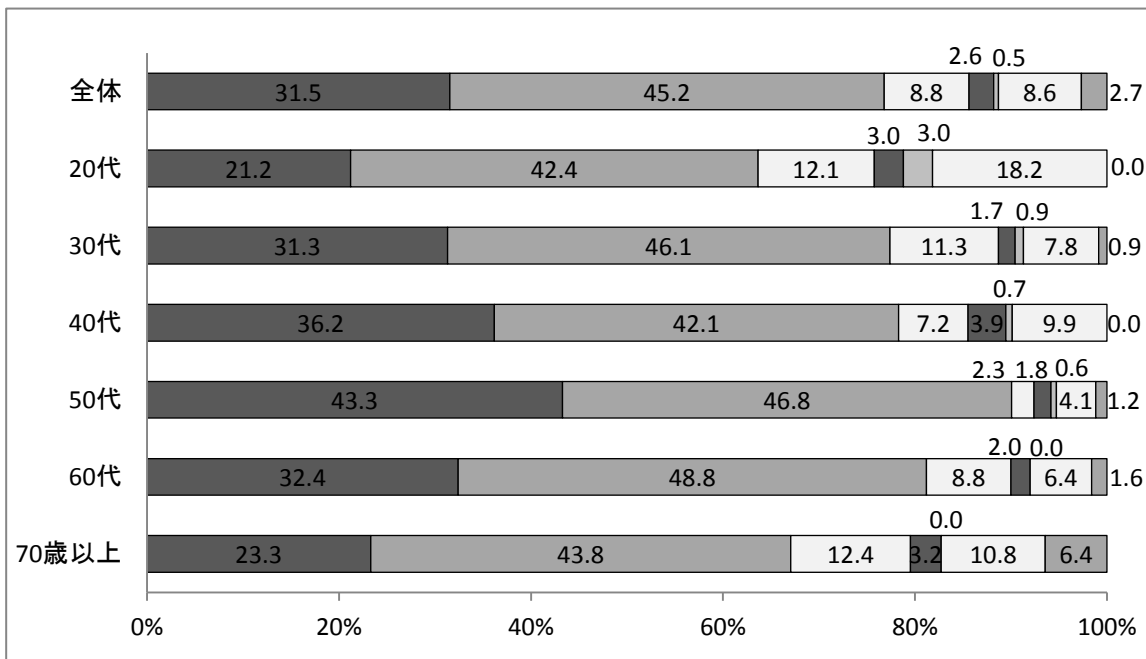
(7) 社会通念・慣習・しきたり

- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は76.7%。
(参考：21年度調査80.7%、24年度全国調査70.3%)
- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は女性77.2%、男性77.1%となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



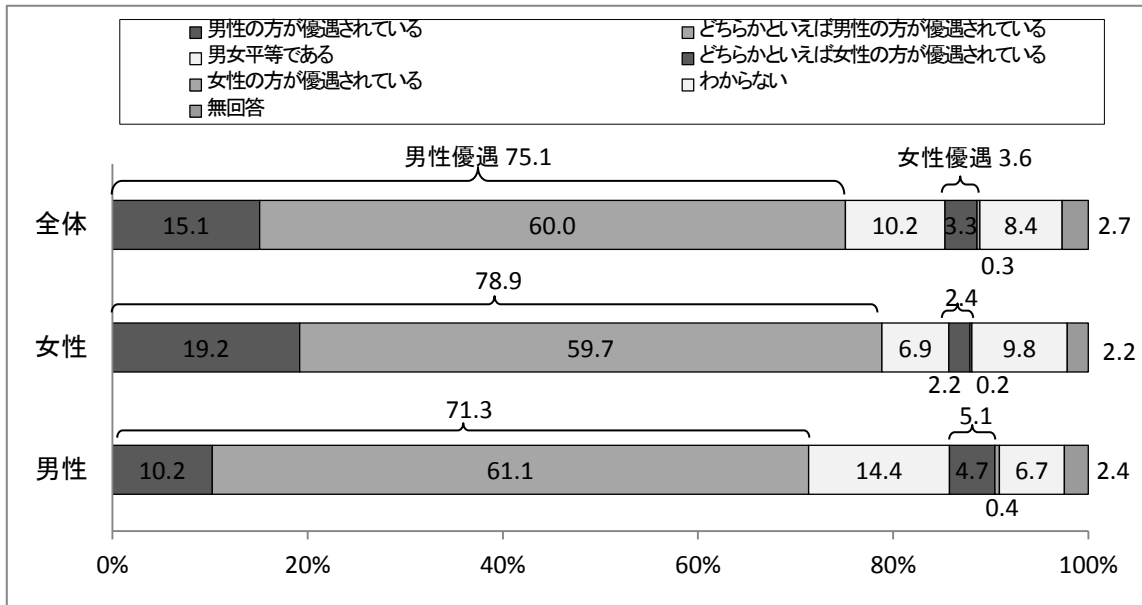
問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

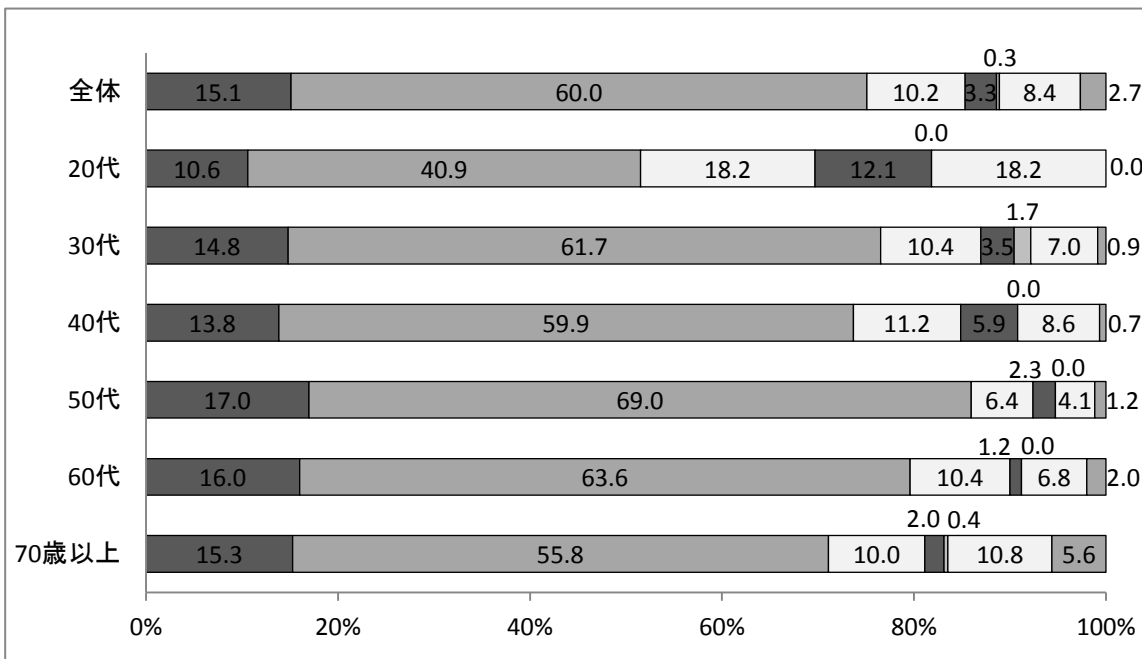
(8)社会全体として

- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は75.1%。
(参考：21年度調査76.8%)
- 「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」割合は女性78.9%、男性71.3%で、7.6ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》

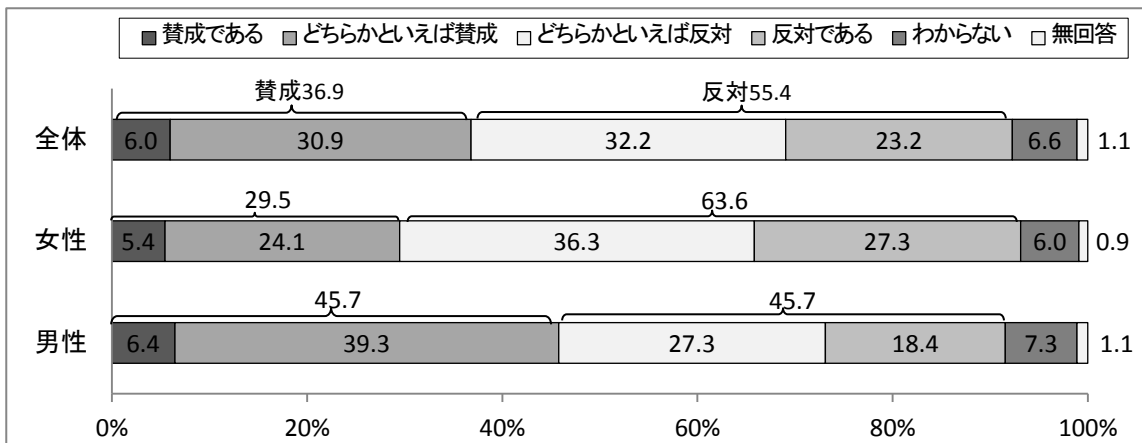


【3】 性別役割分担意識について

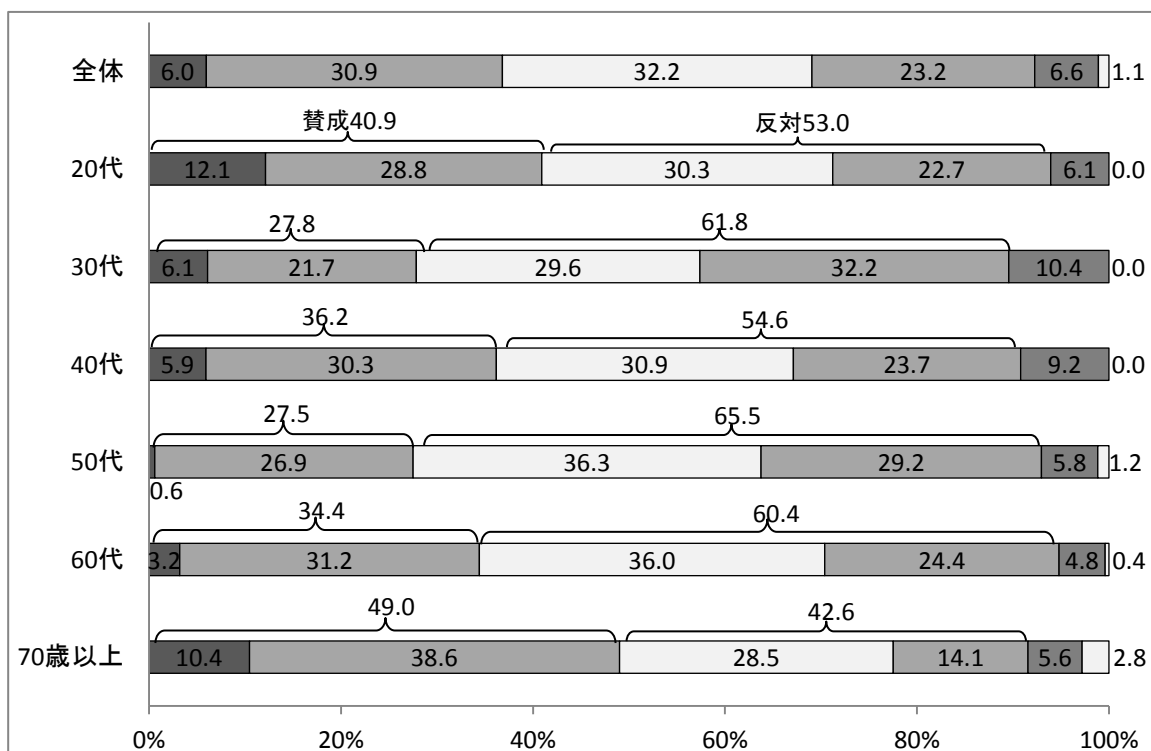
問4 「男は仕事、女は家庭」という、性別によって役割を固定する考え方について、あなたは
どう思いますか。お考えに近いものを1つ選んでください。

- 「反対である」または「どちらかといえば反対」とする割合は、55.4%。
(参考：21年度調査59.2%、26年度全国調査49.4%)
- 「反対である」または「どちらかといえば反対」とする割合は、女性63.6%、
男性45.7%で、17.9ポイントの差となっている。
(参考：21年度調査 女性59.5%、男性58.8%)
- 年代別では、70歳以上が他の年代と異なり、「賛成」または「どちらかといえば
賛成」の割合が、「反対」または「どちらかといえば反対」の割合を上回っている。
- 職業別では、自営業（農・林・漁業）が他の職業と異なり、「賛成」または「ど
ちらかといえば賛成」の割合が、「反対」または「どちらかといえば反対」の割合を
上回っている。

《 性別 》



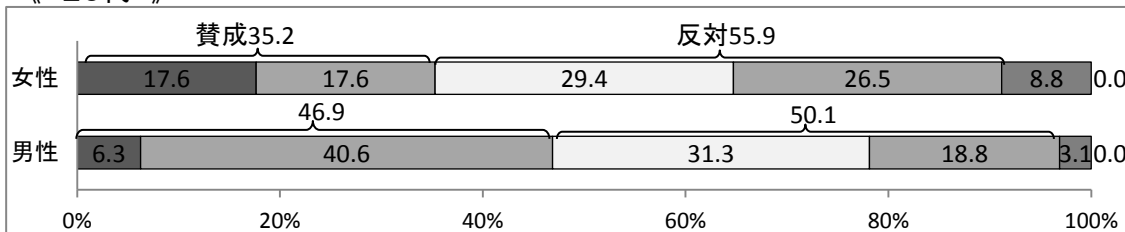
《 年代別 》



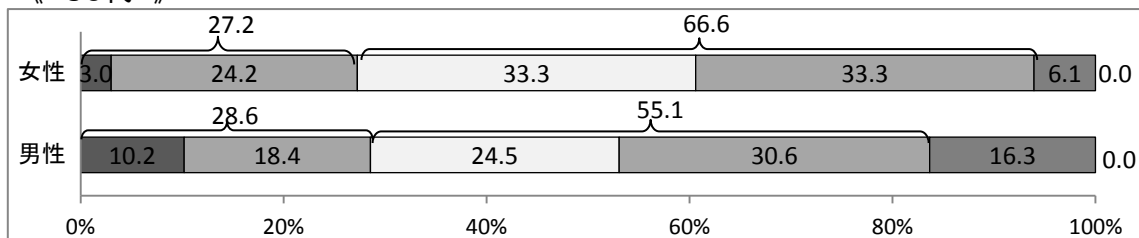
《 性別・年代別 》

■ 賛成である □ どちらかといえば賛成 □ どちらかといえば反対 □ 反対である ■ わからない □ 無回答

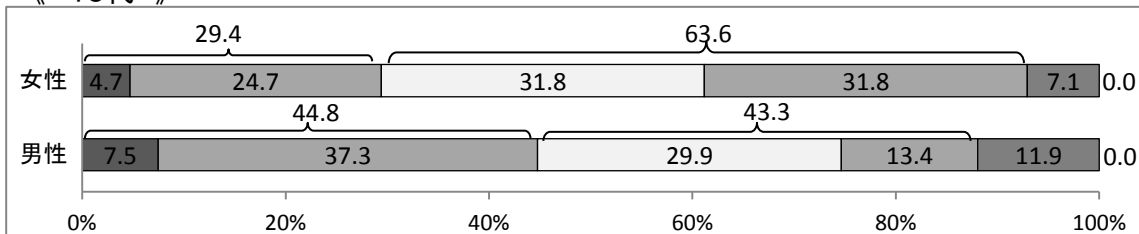
《 20代 》



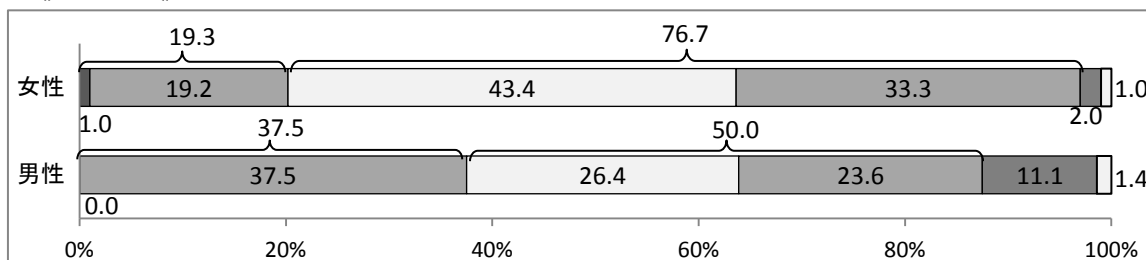
《 30代 》



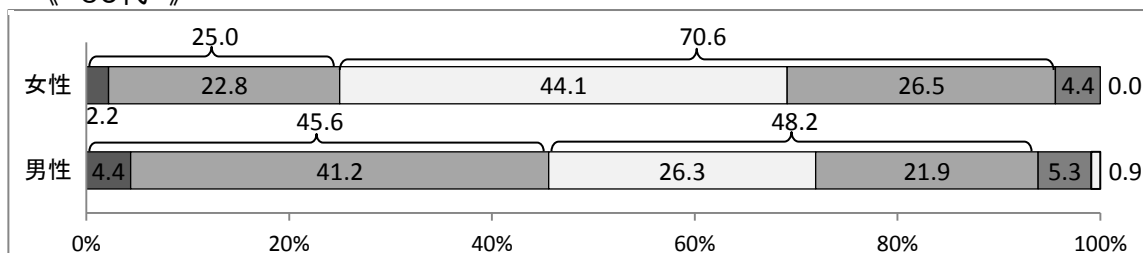
《 40代 》



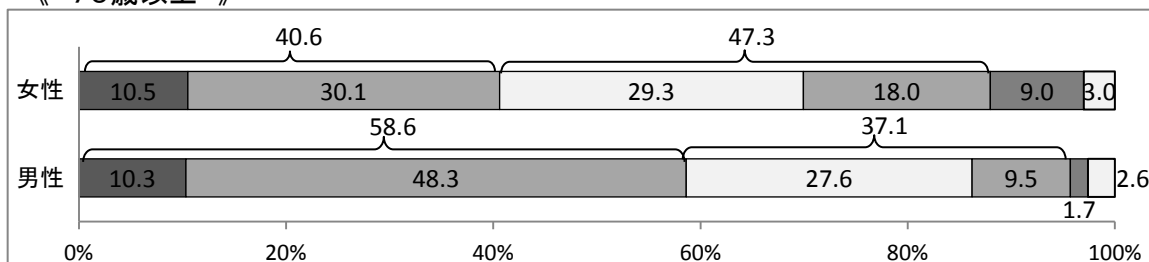
《 50代 》



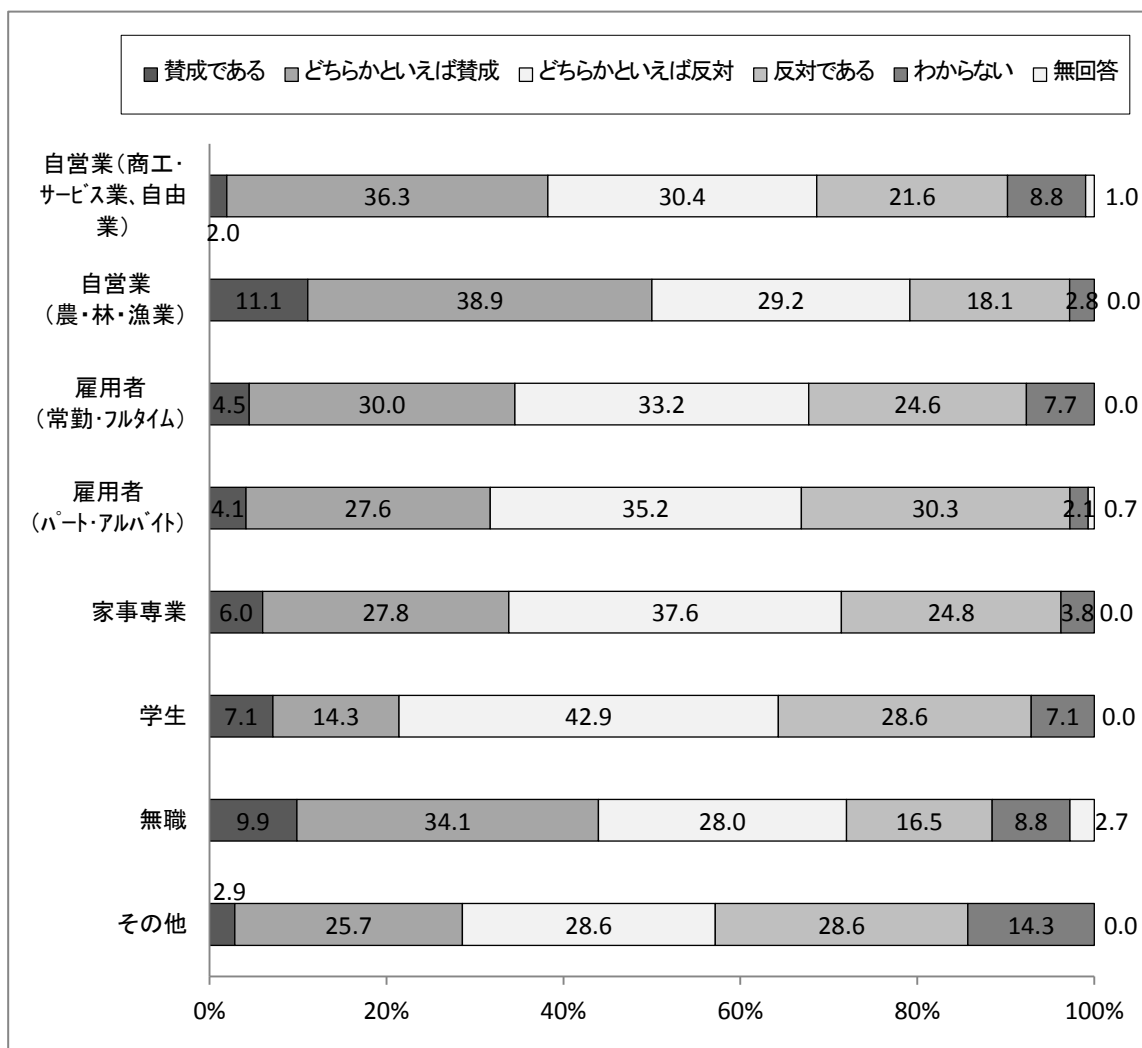
《 60代 》



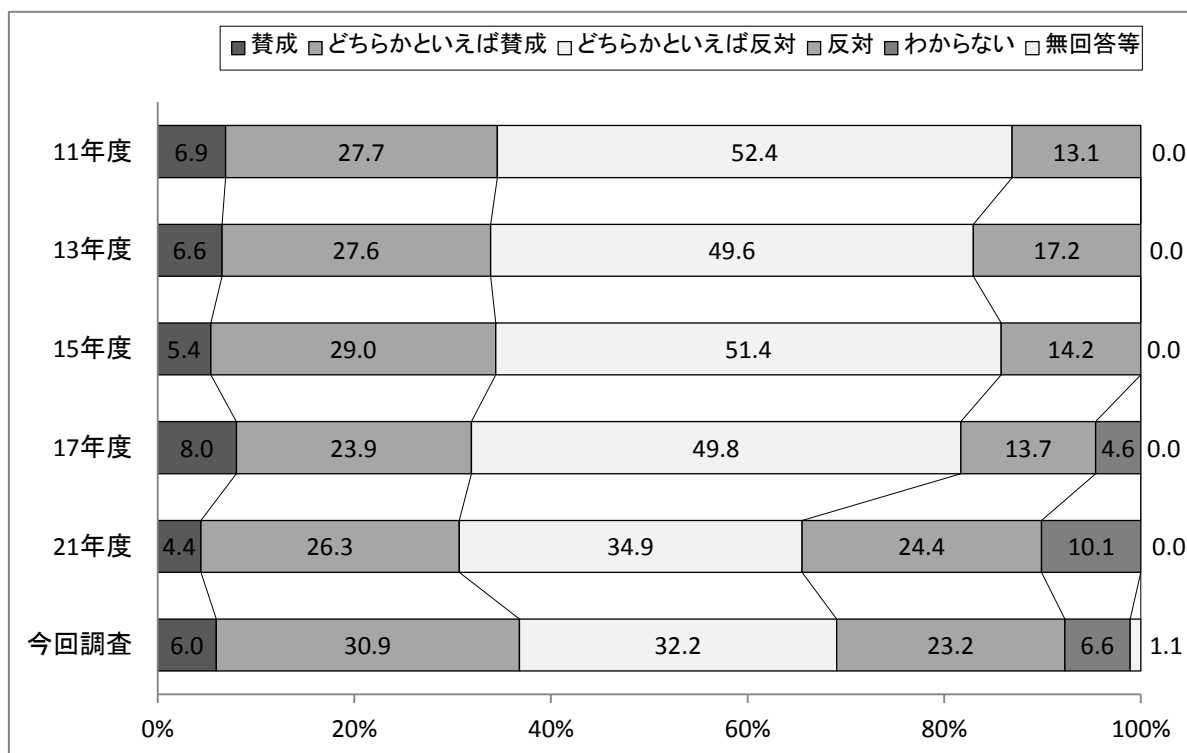
《 70歳以上 》



《 職業別 》 (n=998)



◇「男は仕事、女は家庭」という考え方についての推移



※選択肢の表示

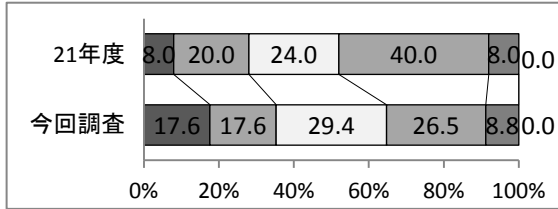
平成11～17年度	賛成	仕方がない	あまり好ましくない	反対	わからない
平成21年度・今回調査	賛成である	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対である	わからない

◇前回調査との比較(性別、年代別)

■ 賛成である □ どちらかといえば賛成 □ どちらかといえば反対 □ 反対である ■ わからない □ 無回答

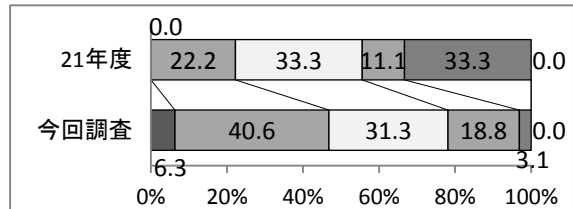
《 女性 》

《 20代 》

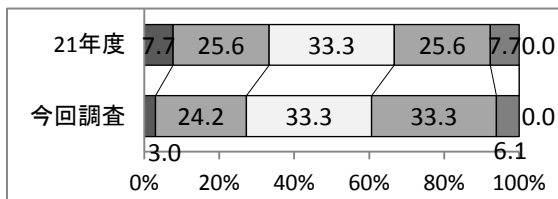


《 男性 》

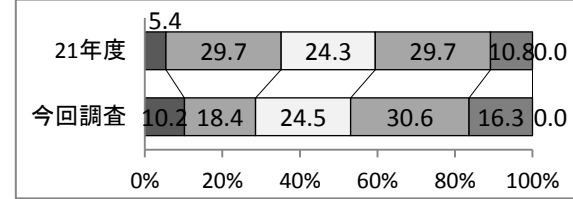
《 20代 》



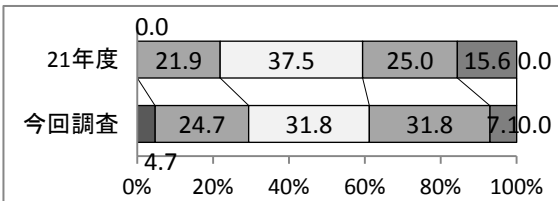
《 30代 》



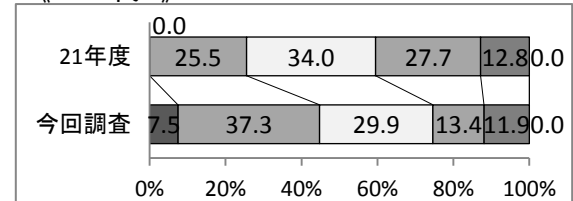
《 30代 》



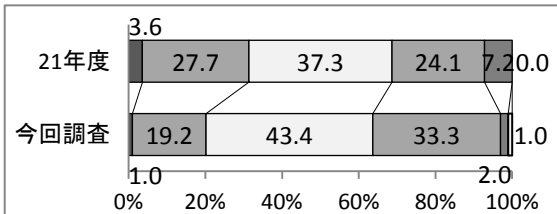
《 40代 》



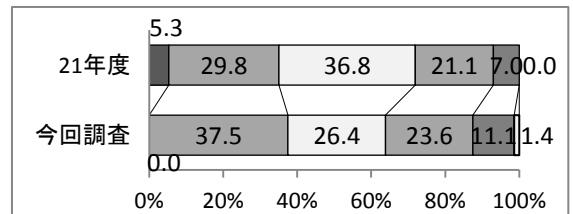
《 40代 》



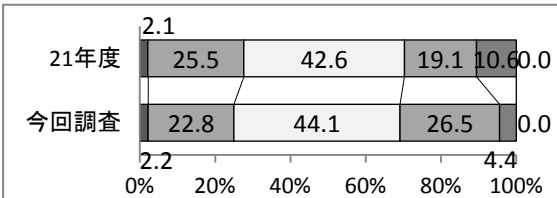
《 50代 》



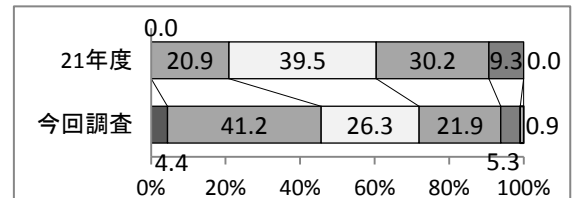
《 50代 》



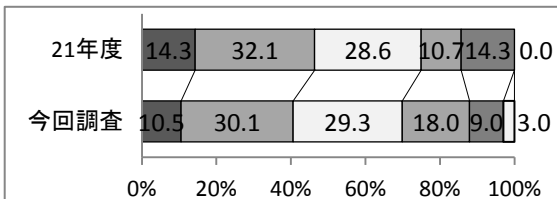
《 60代 》



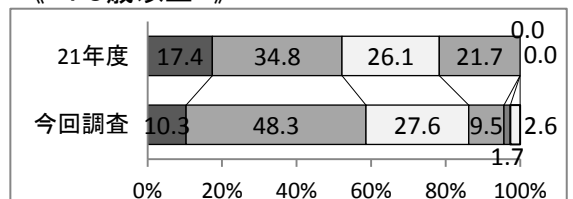
《 60代 》



《 70歳以上 》



《 70歳以上 》

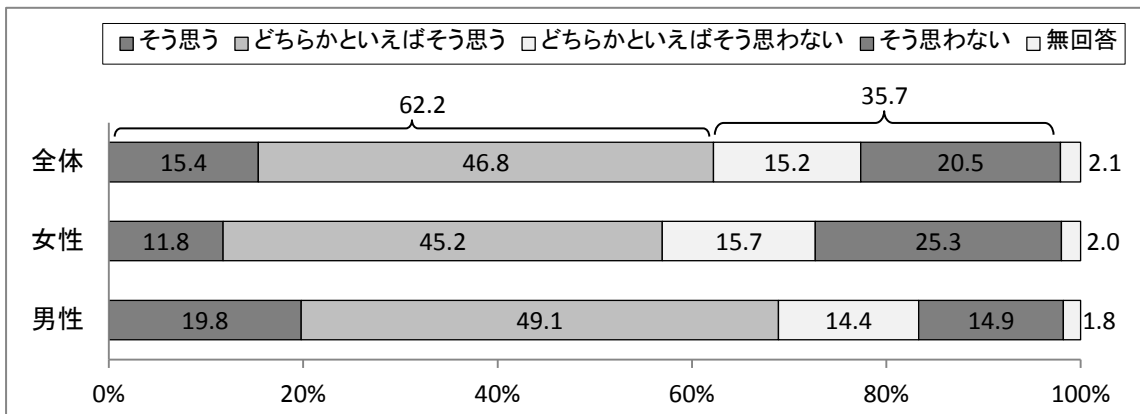


問5 次についてあなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

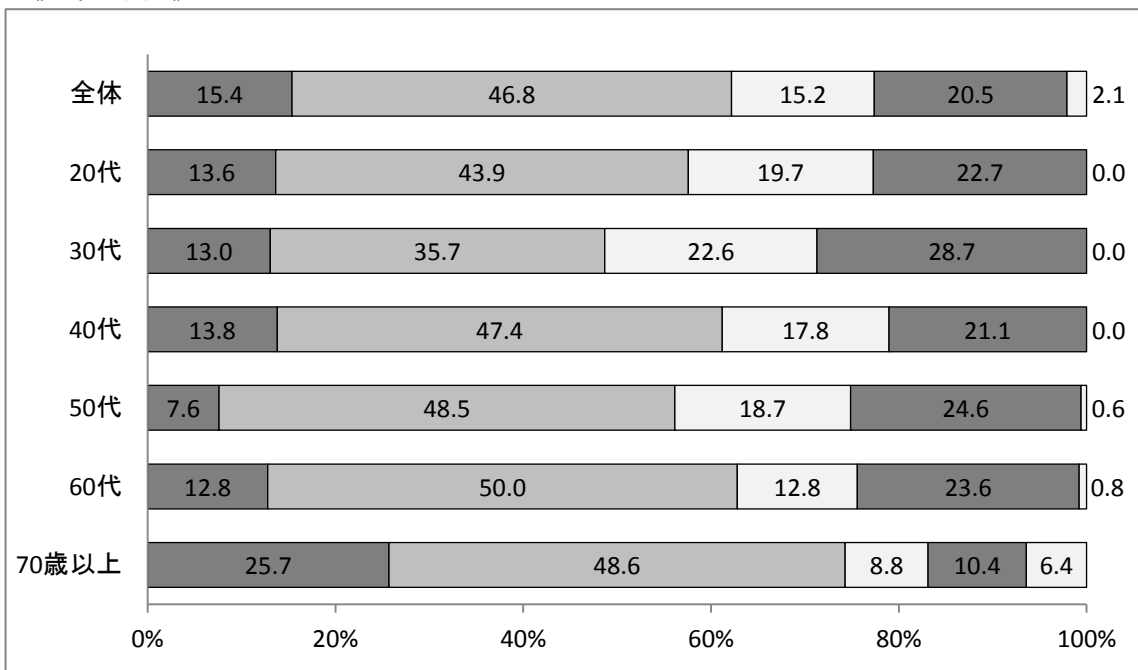
(1) 男性は外の仕事、女性は家事・子育て・介護に向いている

- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」とする割合は、35.7%。
- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」割合は、女性41.0%、男性29.3%で、11.7ポイントの差となっている。
- 年代別では、30代が他の年代と異なり、「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」割合が、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」割合を上回っている。

《 性別 》



《 年代別 》

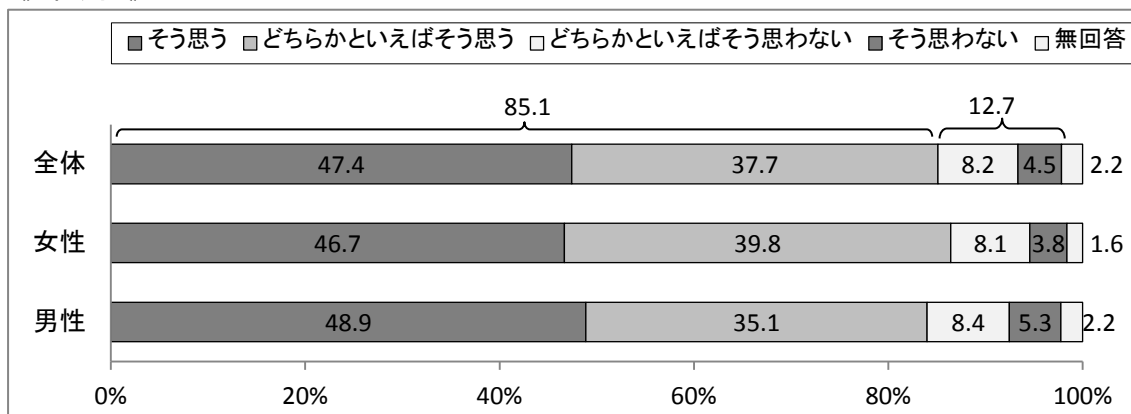


問5 次についてあなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

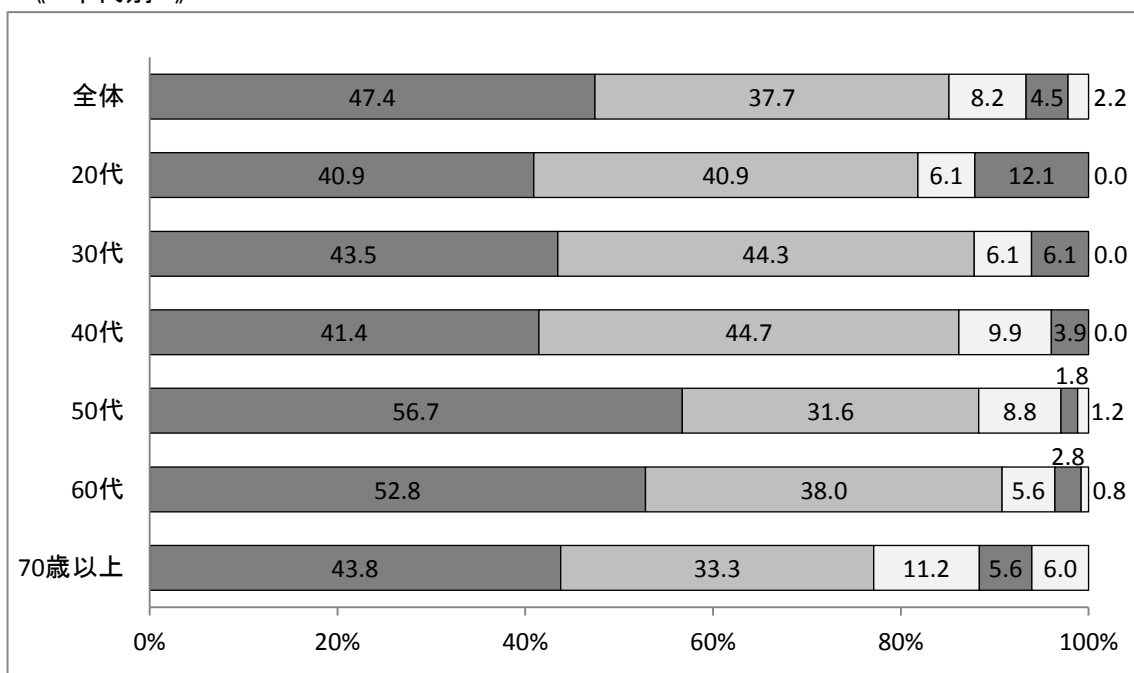
(2) 男女とも仕事を持った方がよい

- 「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」とする割合は、85.1%。
- 「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」割合は、女性86.5%、男性84.0%となっている。

《 性別 》



《 年代別 》

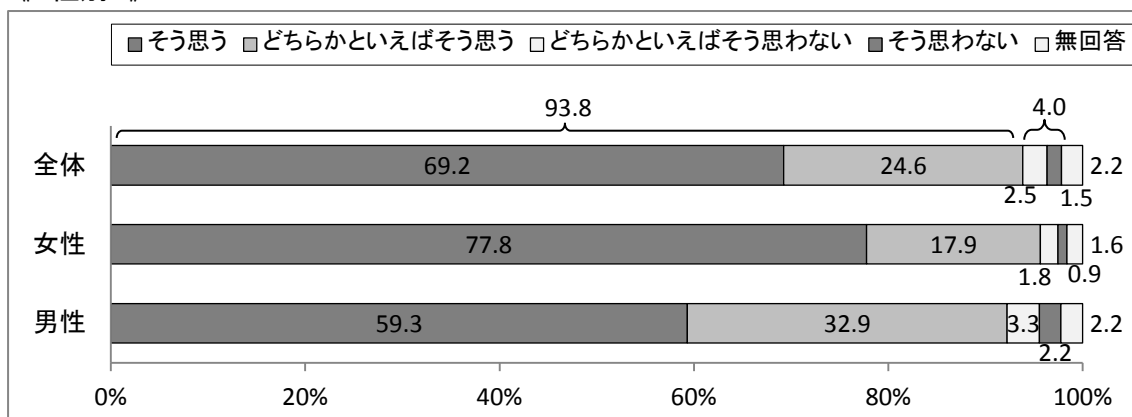


問5 次についてあなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

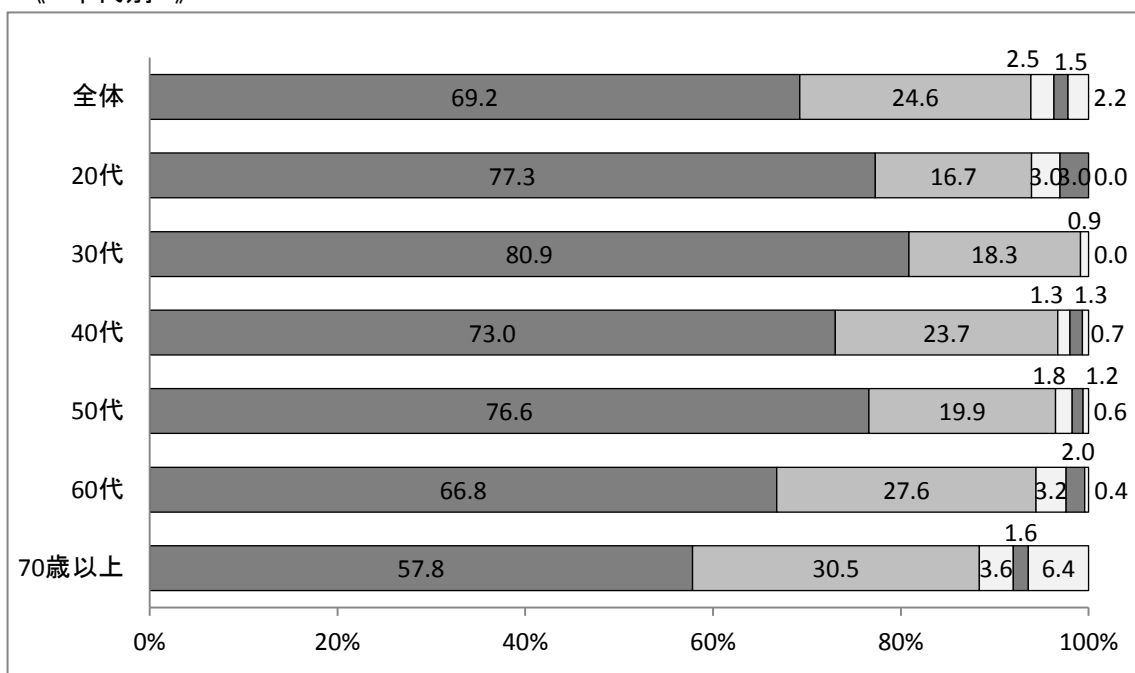
(3)家事・子育て・介護は男女が協力してやるべきだ

- 「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」とする割合は、93.8%。
- 「そう思う」割合は、女性77.8%、男性59.3%で、18.5ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



問5 次についてあなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

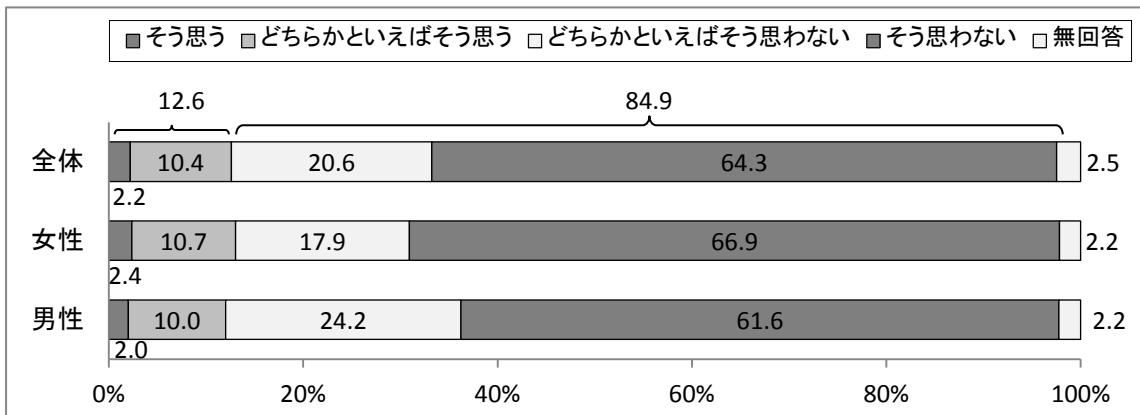
(4)子どものしつけや教育は母親の責任である

- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」とする割合は、84.9%。

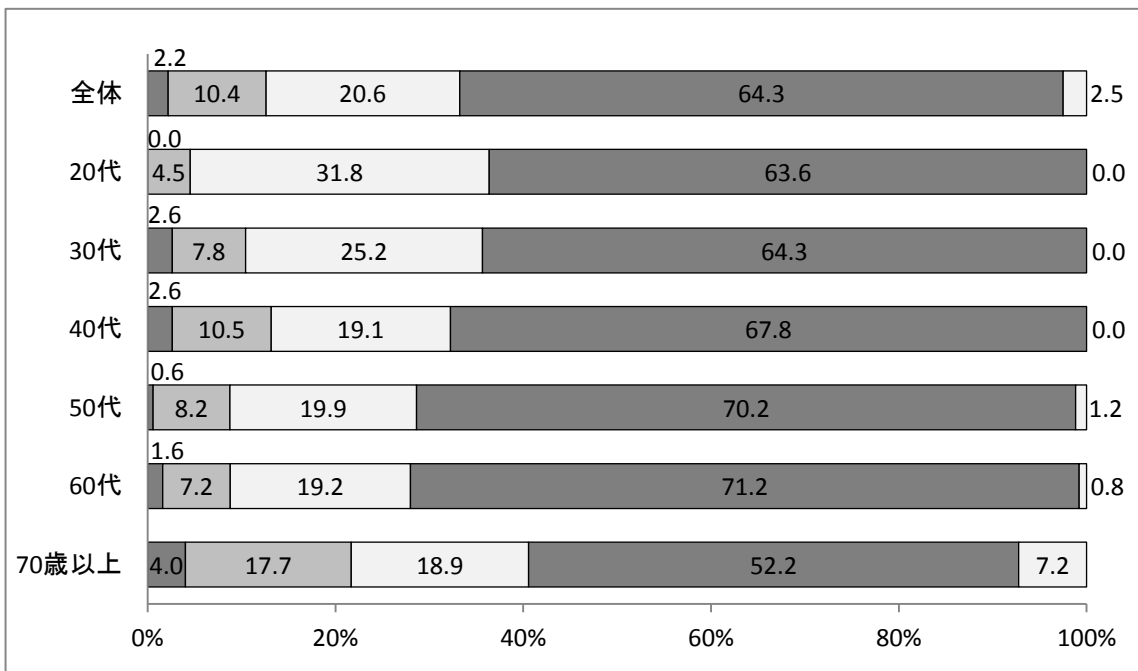
(参考：17年度調査81.1%)

- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」割合は、女性84.8%、男性85.8%となっている。

《 性別 》



《 年代別 》

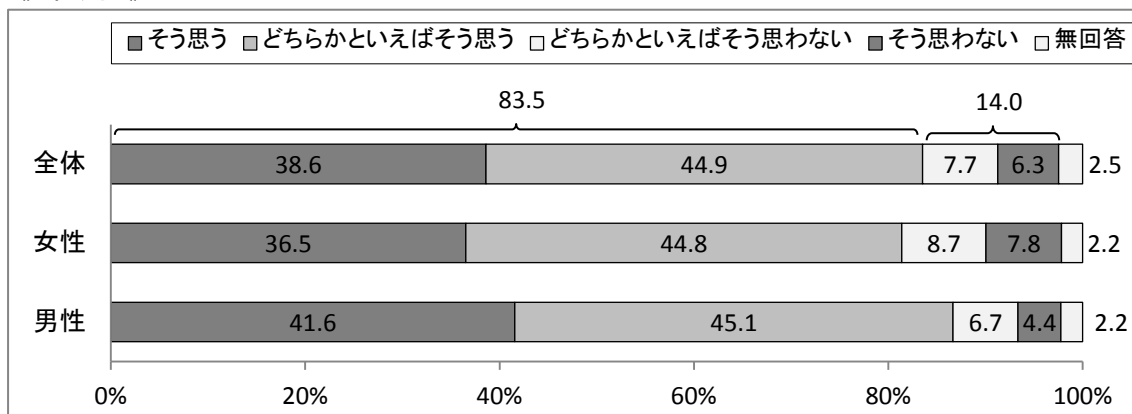


問5 次についてあなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

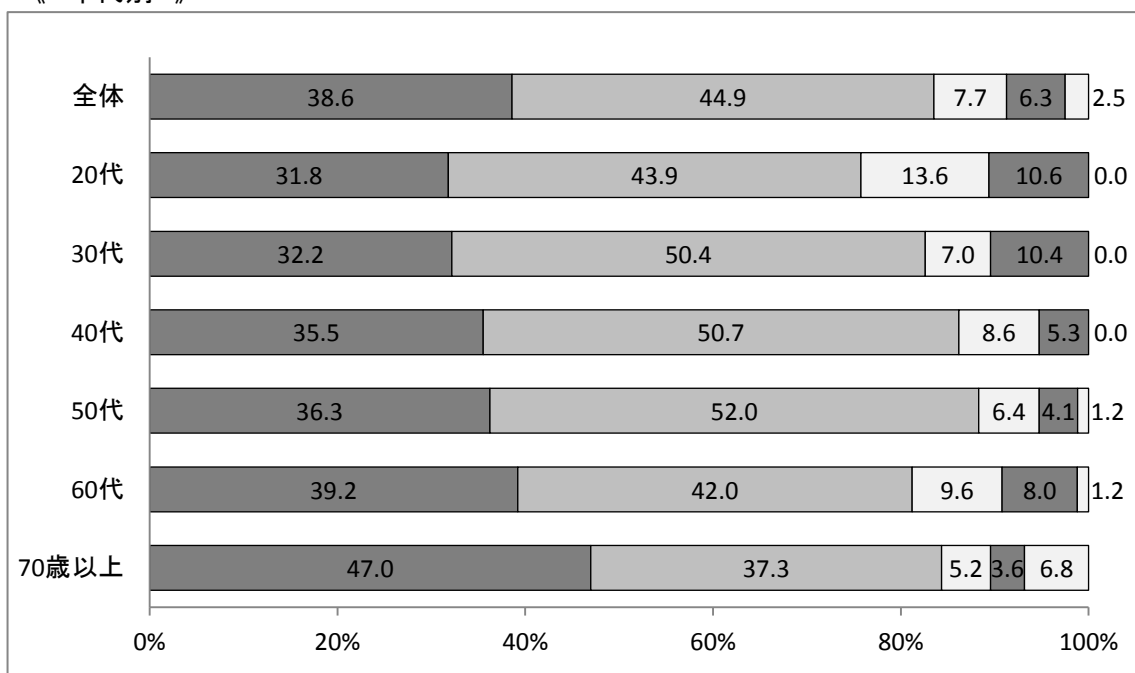
(5)子どもが幼いうちは、女性は家庭にいた方がよい

- 「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」とする割合は、83.5%。
- 「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」割合は、女性81.3%、男性86.7%で、5.4ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



問5 次についてあなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

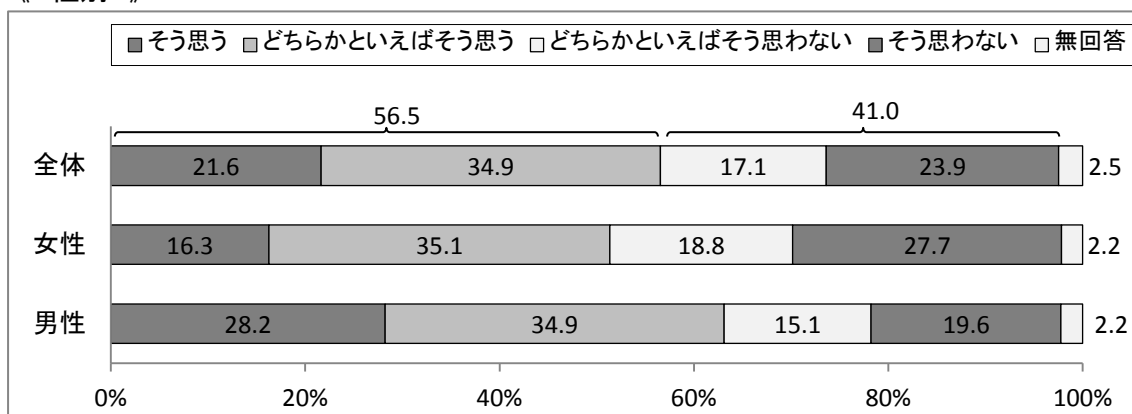
(6) 子どもは、女の子は優しく、男の子はたくましく育てた方がよい

- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」とする割合は、41.0%。

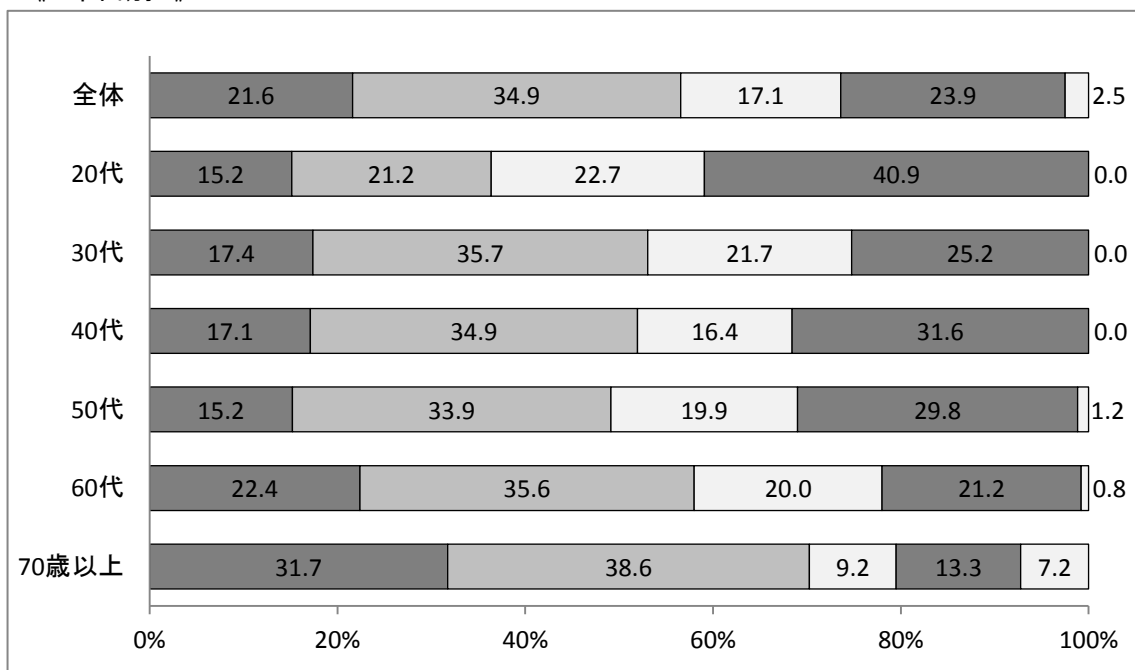
(参考：17年度調査38.2%)

- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」割合は、女性46.5%、男性34.7%で、11.8ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



問5 次についてあなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものをそれぞれ1つ選んでください。

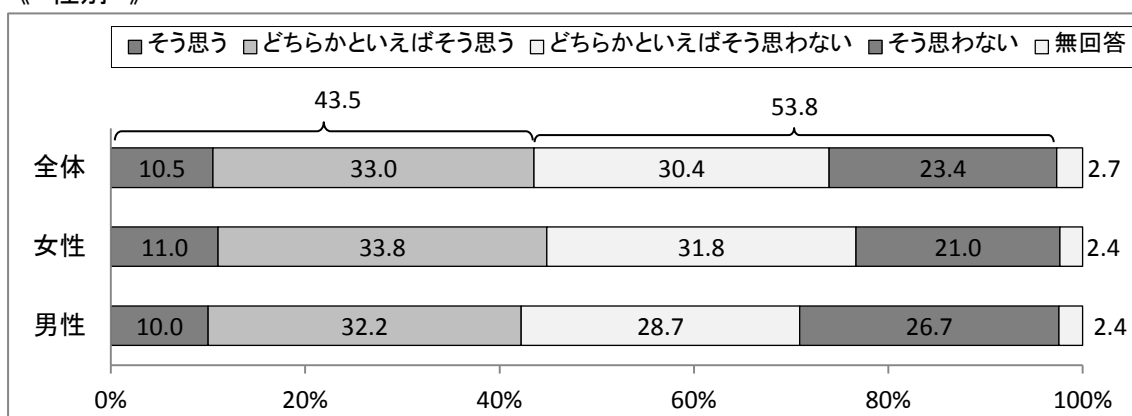
(7)しきたりや慣習は、自分が嫌だ、時代に合わないと思っても守るべきだ

- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」とする割合は、53.8%。

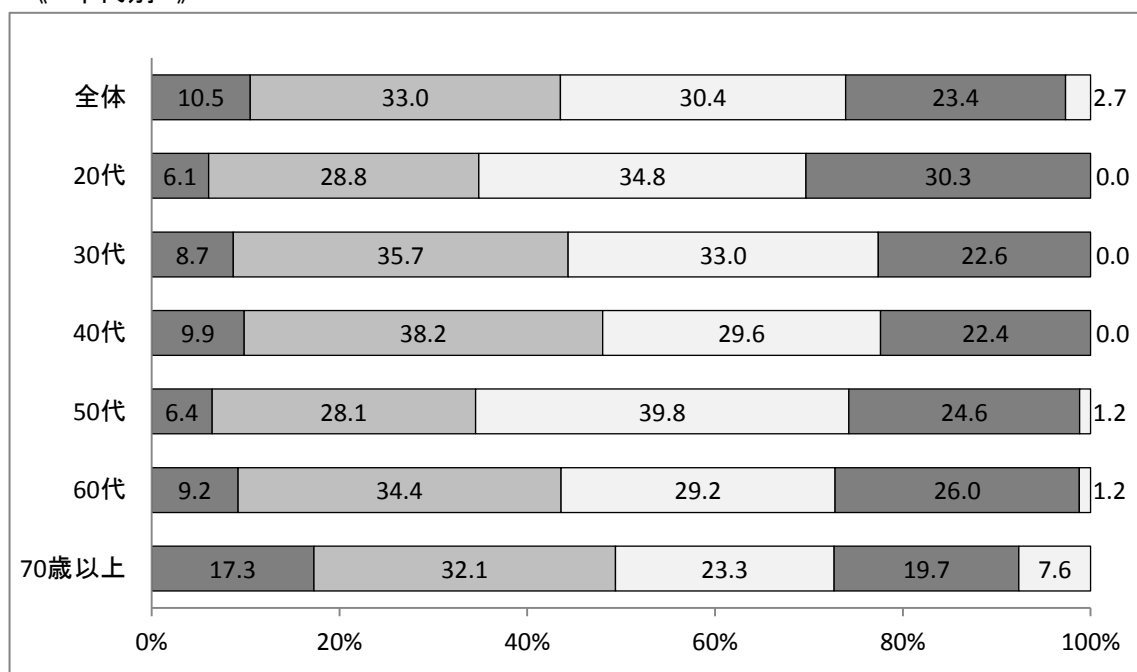
(参考：17年度調査62.8%)

- 「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」割合は、女性52.8%、男性55.4%となっている。

《 性別 》



《 年代別 》



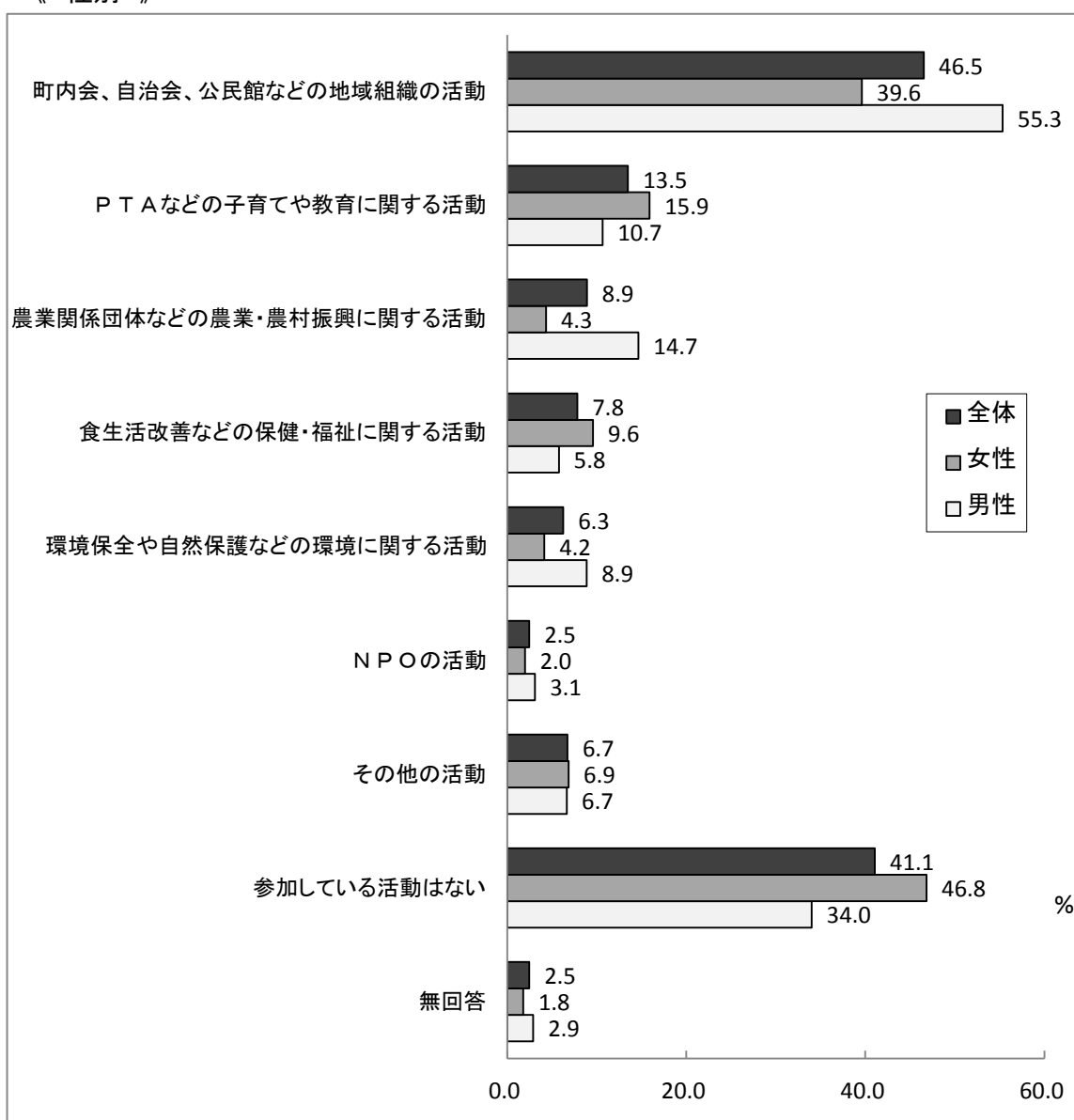
【4】 地域活動参加状況について

問6 あなたが現在参加している活動について、おたずねします。

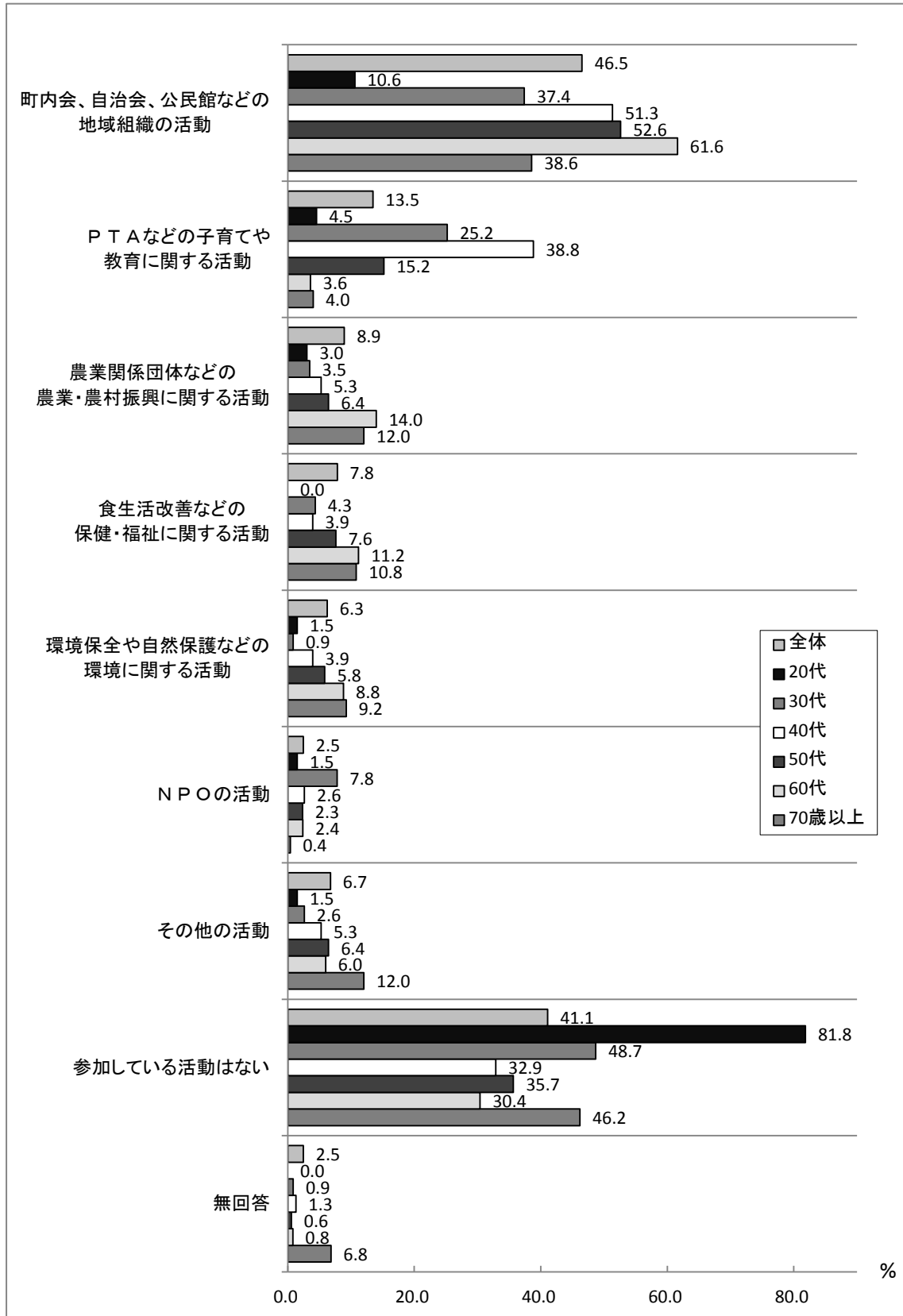
(1)次の中から、あなたが参加している活動をいくつでも選んでください。

- 「町内会、自治会、公民館などの地域組織の活動」に参加している割合は、男性55.3%、女性39.6%で、15.7ポイントの差となっている。
- 「参加している活動はない」割合は、女性46.8%、男性34.0%で、12.8ポイントの差となっている。
- 年代別では、「参加している活動はない」割合は、20代で81.8%と最も高くなっている。

《 性別 》



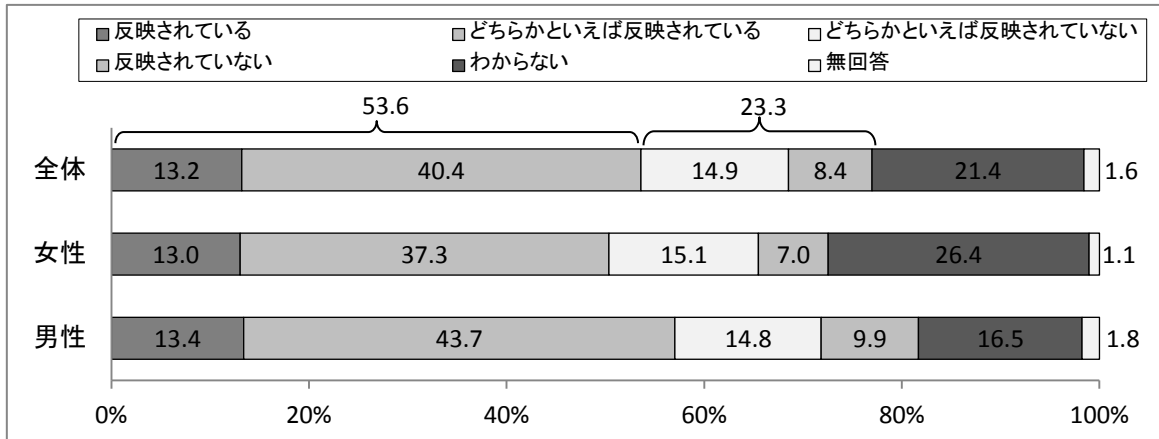
《 年代別 》



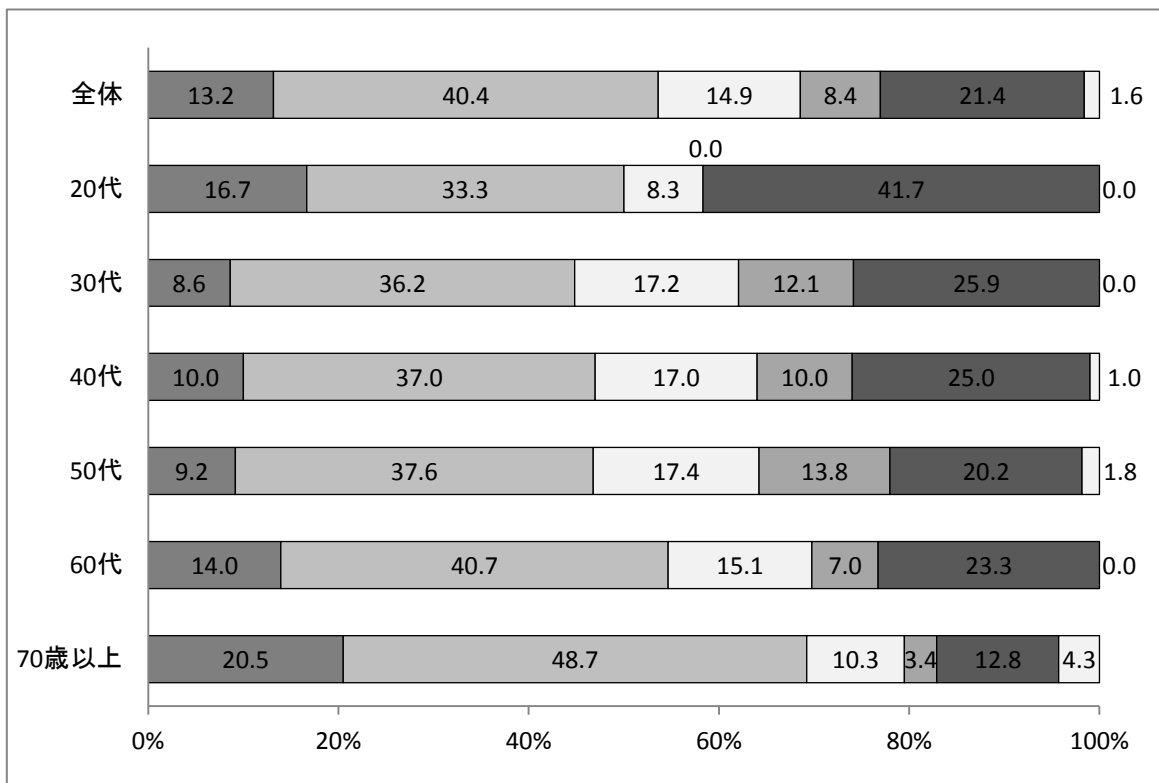
問6 (2)参加している活動を選んでいただいた方におたずねします。あなたが参加している団体の活動方針や政策に自分の意見は反映されていると思いますか。あなたのお考えに最も近いと思うものを1つ選んでください。(n=569)

- 「反映されている」または「どちらかといえば反映されている」とする割合は、53.6%。
- 「反映されている」または「どちらかといえば反映されている」割合は、男性57.1%、女性50.3%で、6.8ポイントの差となっている。

《 性別 》



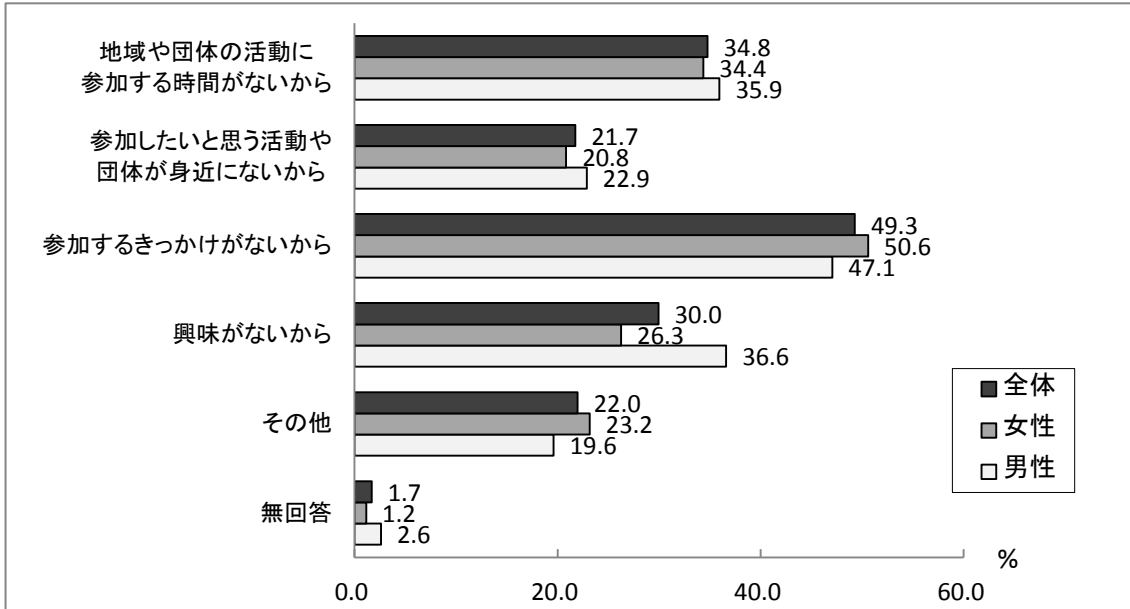
《 年代別 》



問6 (3)参加している活動はないとお答えいただいた方におたずねします。参加していない理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(n=414)

- 男女とも「参加するきっかけがないから」の割合が最も高い。
- 「興味がないから」の割合は、男性36.6%、女性26.3%で、10.3ポイントの差となっている。

《 性別 》



《 年代別 》

